真崎参謀次長満洲の近狀を奏上

へて阿京した 直射巻謀次長な召され一天息院下には十五十午後二時宮中側即

中の援助に對し親く感謝の意をし、満洲國建画に到るまでの関

本 『北平十九日登』今朝帝島に入港。 東 に自家用フォード機三盛を守縣に 東 に自家用フォード機三盛を守縣に をも懸されん事な希望する電報を いいでを設け今早朝後は、 一本部院に直に出登準備を命じた。 一本部院には、 一本部には、 一本部には 一本語には 一本語には

機能感に高地支那側に入覧なく後、 北平に耐ふ管である、學典の幾行 北平に耐ふ管である、學典の幾行 地平に耐ふ管である、學典の幾行 地平に耐ふ管である、學典の幾行 は、なは同能より支那側への入覧

政策を密襲して國富統部を得ふに「東京十九日後」政府は嗣内閣の

→貧債整理及び一般金融

東京市電氣局で

融入に輸出人の自由を能すもの。 東京十八月餐 常地に変した。 存は評明によるというないできるというないできる。

管料の問題は別に考慮することに

通商獨占可決

千八百名を整理

從業員反對を決議

關係事 遞信省

の滿洲

東廳ご連絡

▲植未茂氏 滿鲗地方都工事課長〉

然うなくてはなられる

▲清水賢姓氏(滿皴爨道部切移技

派に決定教を提出し之が實行を道

十五名を同性来郷、 (職事の内容は 十五名を同性来郷、 (職事の内容は 入ったが、十九日午前十時半事所 入ったが、十九日午前十時半事所 入ったが、十九日午前十時半事所 入ったが、十九日午前十時半事所 、本此軍市会官、 橋本 会都を訪問、本此軍市会官、 橋本 会都を訪問、本此軍市会官、 橋本 会都を訪問、本世軍市会官、 橋本 会都を訪問、本世軍市会官、 橋本

調查團靑島到着

飛行機で平北へ赴く

今夕六時北平へ

たは、松天龍軍司令官の構築に臨むはす ・ 大九日夜七時ヤマトホテルにおけ ・ 大九日夜七時ヤマトホテルにおけ

るたが未曾有の不景氣に現金を必

一時院内に開會、左の緊急緊張し、政会派が志代議主會は十八日午前十一、政会を派が志代議主會は十八日午前十一、政会を持続が大場を記している。

一、政府は國債、郵貯の金利引下の政務を或程度引上ぐべし、政府はインフレーションを行

機関浦、北西川路を大行進する筈 祭長岡市寄贈の報画旗タンクも跡 祭長岡市寄贈の報画旗タンクも跡

日を禁尽に致り北票に在る王衛林としたりが鏡州部隊吉岡参謀は十七三日を持ちの大の急遽出廊と

り届けるさの保護を興へた、なほ を電話にて転出突波の結果王は一

兩日中に實現か

府は十八日滿洲事体五分利公儀観、東京十八日義』大蔵省養表=政

出生減り

である「単位百萬間

死亡增加

昭和六年の累計 前年に比し 一一、 元 二 二八

昨年末の統計

北票の王徳林保證

程軍政部總長赴奉

關東軍首腦部を訪問

人員総织二萬人の多數に上りこれ人員総织二萬人の多數に上りこれ

昭和六年一ケ年間の累計

農村救濟緊急對策

衆院各派有志會で決定

退職賜金公債 約五百萬圓買上

治安維持に關し協議

熱河將領中

の命に隨び新國家に服すると某有力者に語った『※天電話』

つて着陸地の準備もしてゐない

滿洲事件公債

村長の帰島が待つて直に實行する等

これに難し熱沖箭の將領中には反湯熱を掛げつとあつて特に罹族長、

[反湯熱

(刊日)

問題 ンロー ヌ神上 8 いきり立つアメリカ

士協約

関に對してスチム

1697 14

チルに輸土協約の内容を明らかに

ーザヤチャー

さころで確かでないのはアメ

いつてゐる。

くわれくくさ協力 (後つたものである)

困難の艾解に際してアメリカは づれの側にもまして援助の

いってあた。

の発さ帳弾とに近い大波鎖で話し がつき、世界の注目が戦債に對す くなって来た。 さても概まる 論がドイツ感覚金 は勿論署名してゐな

になって来た、節

張學良軍省境に

他兵部隊移動や開始す

るだけの努力を

むるため出来

は凡ての雑點の調和に際してアーリ立て、ある。 ローザンヌ會議出席の列國代表 ルなものは必要なかつたのだ、 ローザンヌ會議出席の列國代表 である、若しアメリ 職しつ、ある、ヨ するよりも彼等の するよりも彼等の するよりも彼等の である、ヨ で全部を失ふ方が で全部を失ふ方が

もない、所が、 の報告演説中で はお協定をは

アメリカは正式には代表を出さな「て総約國間に一つの協定が出来た」の同は英、羰、觻、供、供、日で「今回のローザンヌ修綵廳形に際して一年ののローザンヌ修綵廳形に際して、一次ののローザンヌ修綵廳形に際して、 この喰はロンドンの一新随紙の

の総線た職り継続打除に溝進する事こなり目下上京中の 部家にが範辺打除のため今回愈々新に組合を設立、生産販 部家にが範辺打除のため今回愈々新に組合を設立、生産販 玄界灘の一孤島から 重大問題だが必衆職の て飲々正式の慰認加人を承認されて飲々正式の慰認加人を承認されて飲べておいず十七日餐』トルコ共 加式に トルコ共

【下關十九日發】農村致源は目下

自力更生の烽火

土國正

聯盟

を採りその帰設さして戦務することなが電視勝ちで風にこれ等の統一が ことない 大海道するにはり関東殿と連繋 保の法 明倉事務官を満 合せを では安田県武、田倉事務官を満 合せを

孤島盗开島では全國に軽け自力更生の烽火な事げた、

若槻民 政總裁

上野餐同地に耐ふ答 は二十一日札幌の民政黨北海道支は二十一日札幌の民政黨北海道支 安岡檢察官

である。四三、一十七人被してある

二、一〇二、〇〇六、一二、八〇二五人母一時間出生は二百四十二、一〇二、〇〇六、 一一、六九四人增加 二八四、六三五人 二八四、六三五人

轉任決定 ふの閣議で

(東京十九計奏) 十九日の閣議で 関東爬法院後祭官 安岡静四郎 左の短く決定した 左の短く決定した

| 東京戦略は十六日後以来で通さな| | 東京戦略は十六日後以来で通さな 增築案否決

古 十八日の軍役會議において財源な すべく人募課において対象したが すべく人募課において対象したが すべく人募課において対象の必要 が表現したが が表現したが すべく人募集において対象の必要 が表現したが でいる人募集において対象が の必要 の必要 容力を増し記さらて編集者を長春 計するので編集(議会を歌遊らて戦 を持ずるので編集(議会を歌遊らて戦 に一動務させるが針をさる 陳徳による散 獨身宿舍を改造利用 ▲ 本林出賢次郎氏(駐奉天領事)十 本人日午前九時愛奉天(本天省第一旅安奉地 區繁備副司令)同上 十九日夜行で赴長する
一九日夜行で赴長する 一氏(會社員)十九日飛大郎氏(會社員)同上 以(實業家)十九日飛

て安富の措置、 香館で漢ロ海関 書館で漢ロ海関

所謂補州國承認問題しその調子 工撃だ、用意つ」 屋根から、繋がした。 道木は、明んだ。

に当め、まやうさした。 道木は、答へておいて 太田小隊長は、土紫の後方の兵 無い動が、高粱の中に、動いた。 対撃が 初まると共に、ちらくさ がなまると共に、ちらくさ

魔さが、乳るさ 畑の中へ、射込まれた。高楽は、 がしてくるさ共に、その機関の音がな消すやうに、強い射撃の音が 機関銃の落ついた、正確な響き

に提出したその中には自然極次の に提出したその中には自然極次の に提出したその中には自然極次の

兵員減少

米案に

フラン

依然反對

簽】米代表江軍総會議決

表更に新案提示

文家を理卓し午後の協議會で修正した

てるる、一方早くもこの紙に織じるから市長も原案の決趣に簡諧しるから市長も原案の決趣に簡諧し

た結果、本年度内において監禁局とれている事でなり、職員五百人の

り人性質において約二百萬國な節の就学は七百三十萬國こされそのの就学に特成するの餘儀なきに至政性策に跳ばの結果一大財政

上海着

(滿鐵銑錢課長) 共

境危機迫る。

熱河省

る不養男軍の活躍、俄に野いた高粱繁茂斯に入り、養男軍さ構

で無事通關を願ひたい。

陸戰隊交代兵

外務、探察、探察、

兵三百五十名は横須賀より治島に一連称が執ってる【上海特體十九日襲】陸戦隊交代 の現局に應じ職

(株の) は機(核皮質料 東東のためであるとなったが、機原地が終長と事務の下打。 水流、機原地が終長と事務の下打。 さ、実験とやうさした 右の方も見た、そして すぐ、それさ、ちがつた行手かだあーん 動く人診が、消へたかさ、高粱の中の、鼠のやうな、 あるか、如らなかつた。太田小際となってきたが、離長は、好んと一種しくなってきたが、離長は、好んと一種し

湖北麻城縣城を

共產軍包圍

討伐隊一部遂に兵變

できまりも彼等の支掘技能によって全部を失ふ方がました」とがなった場合をある。ヨーロッパに譲歩の支掘技能によってをおいるがある。ヨーロッパに譲歩

直木三十五作 次

の戦慄 (48)

依願免本官

任關東廳警部補兼翻譯生

(十六日附)

関東副場 勝田

版の変れな一夜駅ケ浦ヤマトホテルに休めた満洲画派出機・変通部科長金融民氏等一位は十九日午前九時餐設付で多駅館は十九日午前九時餐設付で多駅館がは十九日午前九時餐設付で多駅館がある。 丁使節一行 けさ北行 泊豫定 任關東廳警部補 開東 蘇幹 会(十五日附) 高橋 新助

奉天に

応ふはず

な訪問、無事歸還の挨拶を濟ませ

封计切日

1.300 旗本

味だの鍵壁が、顔を聴して、一百八十メートル――あの高壁

花互形星

炒司 研 月 映音雷原笠小 炒吉莊 地宮 田潮

映畵を語るもの本映畵を見逃 雪の北海道縱斷決死的大ロケ ーションを敢行せる大名篇、

して悔ひ給ふな!!

演助子嶺山鳩·男時關·鄉冬本山·雄久谷吉·篤邊渡·子代喜上池·子合百英 談奇讐復ふ洗を血で血るれら語物てつ亘に代二子父に景背を原曠の雪な大雄るため秘と謎の古千



奉仕!!奉仕を生命に TM 四十錢

登 兒 千草 香子 日盛

りや水欲しげなる檻の熊

面方に逃走した、怠戦により戦山守備隊及び大事及び同公司に警備打合せのため来訪中の分水が中の分水が高級本総分水縣

以來購天市場を中心さして一員を大動取して檢網能具口觀會並然表演出に懷む小湖子署は一の花灰な管内危險區域に撒布し署

露天市場を中心に

正し 店舗 播を耽くてく努力してるる 養性せし の販舗を一座厳重にして郵献の際 撲滅を計り野楽の消転及び飲食物

文部省で映畵化

ダンス會許可 テル屋上の

ホテルではかれてから

症にて漸洲醫科大學

原議署名の

無効有効で論爭

珠算速成線照本の全面現場にある。

萬壽堂の麻醉劑事件

種

で 一の受験*牛備講義 小がきで東京楽鴨町二の三五 が解の質術も本會講義級で福智されて必ず 神學校その他各種學校の試験科目中で一番 がよりである。ハガキで東京楽鴨町二の三五 が開いています。 一の受験*牛備講義録

程から残ご全快に近い

近く撮影隊が來滿

に海鍼麻巣器終除を派遣その風俗に海鍼麻巣器終除を派遣その風俗

大廣場にホー

金を落した銀行

歸りの狂言

家に對する智識の向上を歸らんさ

取り大廣場護信局前に差しかとつとが朝鮮銀行から現金四百圓を受

撮影し全國中小學校界安部年

必死の防疫

覧で事態のため特に過電の仕事を一萬個である 関で事態のため特に過電の仕事を一萬個である 関で事態のため特に過電の仕事を一萬個である 関で事態のため特に過電の仕事を一萬個である

物の販賞な概樂したが一方三千だった。 おいても興味け不完全なる飲食においても興味け不完全なる飲食 においても興味け不完全なる飲食

レラ喰止に

海上の危険性薄らき來る二十日爾東殿衛生課ではコレラに對す

日間甲子関原頭に放て各町球大會は來る八月十三

北支を代表しての常中が加へられ 射をする事に決定した
関照をそれた(代表しこれに遊く より北端への旅客にコレラ像院注
関照をそれた(代表しこれに遊く より北端への旅客にコレラ像院注
がすることに決定した、大概は州、戦、東支戦、市會の聯合院疫會議

中等校爭覇戰

吐馬を一数回催し

青島で

東る二十九日より三日 る代表施を極等して内地各地方よっているが、これが満洲 る、果していつれのチームが築ある、果していつれのチームが築ある。果していつれのチームが築ある。果していつれのチームが築ある。

關東廳の

氏でかば大に付添い看護中窓に際市内東郷町四五番地王積立の実保

防疫施設

死體檢查施行

事變關係社員に

が推之の鼻先

在橋子間通過の際數名の脈脈が列ったは「同列車が午前八時寸ぎ火連素からの報告によ 登 からの報告によ 登

かつた

發砲したが乗客その他には被害な

佐原篤介氏逝~

支那通の盛京時報社は

安奉線に發砲

満鐵から酒肴料

總額二十萬圓を出

總監督、主將視察談

階を休み各選手は自由行動をさつ 深軍は十七日目標に始めて午後練 派軍は十七日目標に始めて午後練 が事はかる第一十七日日曜に始めて午後練 が事がある。

のが軍に自信つく

成績で

實力を發揮すれば大丈夫だ

六種目は

優勝確實

フイルドの三、四種

米軍コー 豫想一同樣 アメリカの優勝見込種目は

第二陣

羅府到着

食傷の腹痛や下痢をピタリ治すア

ク村へで、 市の中央を被除髪子はすったがなりエンタル・カフェーで三十分体態、 市の中央を被除髪子はすった。

物凄い賣行

の大會切符

迎に臨み市内見物後ベネット街の ト選手は

オリムビット、ボート、

ピツク大會も後二週間に泊り切符 『ロサンセルス十

女子選手感激 郷野、ホッケー等なの第二陣女子水の選手の第二陣女子水

七月二十日より八月十日まで

がり着が代、應援歌を合 の酢衆は一驚に日の丸の のでである。

校の内十七萬校覧れ各競技別切餐賣部の後表によるさ切符二十 何處を吹くかの體である

性等祖画の選手を見て

正札の三割引ょり一割引其他堀出物澤山

八强盗

留守居

脅迫

、金品强奪

見玉町に支那人

車の左方から拳銃を以て同列軍に

なる程、成る程

半官半民の

かうすれば出世も容易だ、かうすれば一家は學える、かうすれば一家は學える、かうすれば一大の人選」は滞石に平言だと雖る所實護共鳴の聲—一册五十錢

航空會計

滿洲國で設立

月知々設立されること、なった の準備も完了の域に達したので九 の準備も完了の域に達したので九

小學教員により準備せる申込次第「見本」

日本警務學會 入院の應需

大連業漫町二五電だたへしまで購か網む方は、マッサージ、あんぶっ

九□

乳幼兒專門

中央公園正門前電車交叉點本月十八日より診療仕可く此段謹告候本月十八日より診療仕可く此段謹告候本月十八日より診療仕可く此段謹告候

辨天堂書風呂崎

淡尿器科 皮膚梅毒

追而來る二十一日午後四時於西本順等鄰儀執行任候 仕候 也以擊を受け遂に戰死致候に付此段謹古 建設工事從事中七月十二日午後八時匪城 建設工事從事中七月十二日午後八時匪城

坂荻山小小小

事黒弊龍組土木 午前十一時四十五分死亡致候に付御通知申上候 2月大學附屬醫院に入院爾來加黎の處養生不相叶本父佐原第一次院爾來加黎の處養生不相叶本父佐原第一个後、三月二十日發病四月八日

本線に匪賊 元田公司主人元田関兵 ゆふべ偽刑事

分水驛を襲撃

の署名なく、よつて結議士團さし取寄せの原議には時の関東長官見

酒井氏 送別會 滿海々道部度務課で今回古長吉泉鐵路漲遺部度務課で今回古長吉泉鐵路漲遺部度新建大池平水下大連中別舎な十九日後六時半から大連中マトホテルで開くさ

砂丘に明ふり

か利息冷飯

君はいづこか りょうご

驛長らを拉

致

本潮(午前 十一時五十分 本潮(午前 五時十五分 南朝(午前十一時五十分南の風 曇時々晴

金百個は一五四個三五錢

キールで七月微音を開催するが、 キールで七月微音を開催するが、

明夜連鎖街で

日

新堂藥局

富

印をおつけになれば、

パテー

例會

くし凉

下階人小

ラモン・ナヴァーを得てサンチャイゴの砂の

地対や中心

PARFUMS DE LUXE

久しく御待

あなたの水白粉

個界的に有名なフランス

お肌にピッタリお適ひい

たしますやう特につくり

ました理想的な水白粉で

色—白色。淡黄色。 オークルの三種

定價 ¥1-40

(內地值段 ¥2,50)

はこれです!

錢十五 錢十二

なぞの女白演が干の眼、目明と文いなぞの女白演が干のれるやうに思はれるい。

「鷲地の様子、同志のガ々、

というでは、そこには何かか験がした。そこでもあるやうな無がしい。 変念ながら聴念した。そこで、 のがこい。

明本語說

在來の猛獸映畵を超越し を満喫すべきソヴエート

料報が困方私方へ・山城園田邊局區内大伏云玉草聞分店 ナペザち疾も 七日根治確 夏及減藥親切無痔瘻脱肛ドン 七日根治確 夏自宅治療秘訣ャー全快者の湯何・過減…の撃…期か!

地西瓜

かぎ

出盛

9

\$

た

ミッ

/ 橋 ルの

まヤ

へ 七三番店

西

瓜

す

宇宙は闘争の連續だり

人類は関ひ、猛獸は鬪ひ、人獸相

なものだ。何もかもが不可解だまるで、狐にばかされてゐるや

らしい良さか充分に養揮してぬる 動いて緊張した迫震力を以て傳明 動いて緊張した追震力を以て傳明

行く地主の橋が狙つて雪の山中を

にも御存じないやうですが、

思い切って振返って見

の姿を描く嘗つて見ざる素晴らしいモンタージュ大映・第ふ、生きんが爲めの强者弱者の絶へざる征服慾の鬪

いのだが、かれは使かしら不安で

環方は引之助に、すべてを秘し

今後の行動を十分警戒しなけ

Shep

國

思った南京虫が

とれれと

わけなく全滅した

本 ? *

一本で

でお干はいつた。

新古自動車の賣買

は

强

腦精力

切有効

間四四三四

ざの女会

本際明)が地型を記載的な無疑さ で外接して父の後端をするまでを がつて殺された父の後端をするまでを がつて殺された父の仇を熊ださ かって殺すさいふテーマに北海 道のローカルカラーを離した目 道のローカルカラーを離した日 で解した日本の西部閣さいつた 様にもた日本の西部閣さいつたが な映画に参うる。 様を持つ映画である。

▽腰 マよい

足の

あタ湯

No. 60

レビり上

4)

弘金金か大高 各 3

地

販

文光光や衆洋

商洋堂堂堂店堂行

中ツ能山高石

川^ル 田久原 商商 洋商洋

上小平金小上

田關本泰久枝 業 洋器洋洋商洋

行店行行行行

が標

¥ 60.00

て (株) で (大) に (大

をいふのであらう。理古は思はす 概返つて、その姿をさがしたが、 で、解び門の優がない。で、解び門の優がな

つけなさいさ、神経意味しあげるなつけてぬるのですから、お鞭を とったらしい。第木門――宏北ない。 東海い欄へである。珊吉はその前 に立って、瞬間無素をしてゐるさ 生って、 犬が見てゐ

音亮(鈴木縣明)の息子囃舎(鈴木縣明)の息子囃舎(鈴木縣明)の息子囃舎(鈴木縣明)のたりに熊さ間違くて銃殺された隣本 0 3 林田軍雄撮

池田小兒科門醫院

代理經

電大 話七六〇八番 アイフ薬局

級瑞西

1

ラ

ツ

シ

ア蓄音器

風も

朗らかに南國の夢を唄ふ

な

夏

0

訪

n

提

一回金御拂と同時に現品先渡

尚家庭害蟲の退行

六嘉

(億金三円 粒 田



n

1-

も應はしい彼女達の姿

盛夏七月!

ラツキ

セブン

吾等の新メンバーをして

大ホ

ムランを放なたしめ

一水白粉 まありま した

常盤下

の大自然映畵突如公開さる て世にも新嶄奇拔なる興趣

内科専門 三果

櫻井内科醫院

修理事門慶話三回艺五番

柴甲エ

業入 服荷 了 元, 氣衛

作物 腎臟病に玉蜀黍毛 日 南川三六二 南川三六二

浪速町の

電話(代表)五一七九

洋流行

東

西

電話二二五七七 京

銀 突如カフ 西 條 Ľ 加 ス

工 子 東京に現る 姉

個個台 三萬人

一雄宛

美

りするが、要するに、うわべは市それは戦を激むるにつれてハッキ

東即置市場の欧組間壁であってみ十萬大連市長の豪新の元線にる中十萬大連市民の豪新の元線にる中

軽繁は企業的にせ

商工業者救濟融資

満洲へ

一適用要望

關係機關近~猛運動

ればならね とではなられてしまい邦人登展の武器 ではなられてしまい邦人登展の武器 ではなられてしまい邦人登展の武器 ではなられてしまい邦人登展の武器 ではなられてしまい邦人登展の武器 ではなられていまでは本人の智 さはなられていまがは、こかし日本の農 をはなられていまが、こかし日本の農 をはなられていまが、こかし日本の農 をはるもの、というに言って来る。

すなここでは駄目だ、二年三年 は常年の元氣で高速錠を食って は常年の元氣で高速錠を食って をのま、行くのはむしろ緊塞で 機民の價値はない、自総自足さ いふが概慮の支化を有する以上 は低端を實って金にせればなら

栗・か か

うなが法で細々さ暮して行くや

東きま、 とうれるこの音

日本の百姓は困つてゐるか

民座談

會

}(三)}

は結構だが絶黙的の自給自足は出来るものでなくに経過企業的に 中るより他なく、自給自足さ金 で流洲に適合する新組織を若へ 出さればならの 出さればならの

佐藤(信元) トラクター農は四戸 六十町か草位さら十五馬力さら 六十町か草位さら十五馬力さら 六月なれば

田村 今でもミッドル・ウエストでは牛馬を使用してゐる、機域では午高を使用してゐる、機域では子ファイして有斋農業も愛むここができる(つゞく)

あまり おまり は

奥地販路開拓の

の職家には受し得の職家は強し得いたる地位より職があくたる地位より職があく

離せざるの色を見 には漸緩は準會員 では漸緩は準會員

なるころで若し

機構完整が急務

江口商工課長視察談

せてゐる

廢兩改

元問題

一葉 へ…満洲画泉初 の税關長倉議 り二日間、首

第二回回神戸日本

□ 未 □ 元 # 1 分 □ □ 元 # 1 分 □ □ 元 # 1 分 □

版を有する者さへ選べばいくら なこの際商工会議所の積極的活 でもこの際商工会議所の積極的活 でもこの際商工会議所の積極的活 に満洲國に對する販路開拓に でも当時通の人はたいま でもこの際商工会議所の積極的活 でもこの際商工会議所の積極的活 でもこの際商工会議所の積極的活 に対する販路開拓に でもこの際商工会議所の積極的活 に対する販路開拓に でもこの際商工会議所の積極的活

め銭幣司長を 財政部にてはこ 戦政部にてはこ

大農式共同自作が 満洲には最も好適 高粱飯の永續は墮落

要れるが大抵は世耕の時便はれるだけで後は領庫に仕舞つてある。それは修織は出来のし部分は、それは修織は出来のし部分は、それは修織は出来のし部分に対してある。 反獣に 騒いトラクターよりも有利である。

連農食副食頭ン▼小会連農食副食頭ン▼小会

澤謙吾(南鄉農務課員)▼小田島奥三(東亞勸業社員)▼大和田彌一(大連民政署織門大連、篤農)▼北浦幸三郎(旅順、篤農)▼千葉豐高(市)▼是非會社事業課長)▼佐藤信元(滿線農務課員)▼一個條民(關東廳農林課技師)慶事會社事業課長)▼佐藤信元(滿線農務課員)▼一個條民(關東廳農林課技師)慶事會社事業課長)▼佐藤信元(滿線農務課員)▼一年豐高(前火連農事會社常務)長,東東縣等社市教)

田村 満洲には生活は原始的だが 農が入り込まうさするのは極難 とこにハンデキヤップをもつ邦。 をこにハンデキヤップをもつ邦。

高二さができる、その新機械も をい分ければ立派な虚線を取り をい分ければ立派な虚線を取り をい分ければ立派な虚線を取り であることができる、その新機械も を使用できる簡単な干七百圓が を一萬圓位の機械を置くさすが、一葉一萬圓位の機械を置くさすが、一葉一萬圓位の機械を置くさすが、 日本人の智力をもつてすれば世 町歩さし機械も誰にで軽騰の基礎たる土地 らのを發明でき

がある、満洲に邦農な入るさいにも有質な子弟を都會に出す風屋。日本人は無能な子弟を百姓

撫順炭新制限量を

明年「適用」「反對

ケ年二二億元 ケ年二二億元 ケ年の収入郷三億 一ケ年の収入郷三億

◆…滿洲國政府の主要財産ななす。 「大でからざる「大でからざる「大でからです。」 「大でからざる「大でのでは、一日も忽せにすべからざる「大でのです。」 「大でからざる「大でのです。」 「大でからざる「大でです。」 「大でからざる「大でです。」 「大でからざる「大でです。」 「大でからざる「大でです。」 「大でからざる「大でです。」 「大でからざる「大でです。」 「大でからざる「大でです。」 「大でからざる「大でです。」 「大でからざる「大でです。」 「大でからさるでいます。」 「大でからさるでいます。」 「大ででする「大でです。」 「大ででする「大ででする」 「大ででする」 「大ででする」 「大ででする」 「大ででする」 「大ででする」 「大ででする。」 「大ででする。 「でする。 「ですっなっな。 「でする。 「でする。 「できななっなっな。 「ですっなっな。 「でする。

米小浮動

七五〇兩〇七五〇兩〇

鈔

【上海十九日数】銀行入電、組育 銀塊は二安なるため標金稍々買人 銀投機筋帯蜜持約百五十萬冊あり 銀投機筋帯電持約百五十萬冊あり 金は恒興買ひ大徳成甍り外見送り 保合

整簡単に 数字上の算盤を採るべれよりも品物の支那側に入っていよりも品物の支那側に入ってのく機構や徑路を詳細に研究とい上質際に即じて算盤を採るべきだ

阿片專

職する筈である

◆…藤するさころは密輸入の防止 業さ客税関事務の統一等にあり 職な大連関税徴収慮長は十九日 の夜行で赴長する。

五三一十十七現 月月月月月月初**◆棉**

東京株式 東京株式 第一回 東京株式 第一回 1540 1540

中限。三天四十二天

等格相場 一〇四旬比二分一 等筋直積 三一日 比八分七 線筋直積 三日 比八分七

東京期米 東京期米 限 1903年 1913年 1925年 1930年 1932年 1932年

聯合會側の協定會議開會提議さ

やうにせればなられ、自総自足 降の浦銀難在脱職合會の臨定製蔵 が針を確立することの急勢なるこでが多いのだから共同生活をする の暫定帳解決でこれを以て明年以 答方配をして日清総鰓窓の根本 が多いのだから共同生活をする の暫定帳解決でこれを以て明年以 答方配をして日清総鰓窓の根本 は前係がこの不安な際は戦場の人 決を見たが、これは全く本年度分 (中文) の事性の結果は關係に明語された、しかし 無難競移入継帳間駆は浦一衛月間 されきとることは解決案の第二項 満鐵側の態度豫想

に 寄りあこ一部イトン下唱へであった 寄りあこ一部イトン下唱へであった 野々もからず一部には甘七州八分 三の唱へあるも残着き関散であった この唱へあるも残着き関散であった しょうしょう

為替市

場閑散

を方配なして日溝続能經濟の根本は明年も無顧院問題では1000年後、いづれた金をは1000年後、1000年を1000

大阪市場に於る

5

高粱昻騰

カール は できまれる は できまれる と できままる と できま と でき

に人調か示し市場関散 なへは廿七州二分一な は十七州二分一な は十七州二分一な は十七州二分一な は十七州二分一な

れるさいふ妙味も存する

市

况中九旦

産

林 出來不申

出來不申

美 111100111

鐵

滿洲苹果は有望

大量、品質、宣傳が

淸原大阪青果

耳務語る

の外観が悪かつ

作年の如きは十二月に行はれた にから傾年同舎議は秋に開かれ をから傾年同舎議は秋に開かれ 定會議を全 今夏甲に開かんこさを満好機さも明年度の數量協

例もあり、又満魏こしてはその 電要な市場たる南支向の明年度 ではで、従って ではこのはで、従って ではこれば内地向 ではこれば内地向 ではこれば内地向 ではこれば内地向 ではこれば内地向 ではこれば内地向 関れなかったことは不徹底ささ 切って見られてゐるが或ひば今 なって見られてゐるが或ひば今 なった非ずやと見られてゐる、 するに非ずやと見られてゐる、 するに非ずやと見られてゐる。

今年もで戦きた

大豆(出來不申) 高値 安値 大引 高値 安値 大引 三岩 三岩 三岩

更に視野なかへてこれな要約すれば、當初單復期制度の優劣論れば、當初單復期制度の優劣論別でよる會計案が電子に分れ、初め自本人即實人や一部市議なごが、單一論が大助でも合計案が優勢だったが、單一論が大力を表現する會計案が優勢だったが、単一論が大力を表現する。

各主要都市では所謂第四階級の 市民機護のため市場を漸次都市 市民機護のため市場を漸次都市 には中央卸寳市場法が制定され には中央卸寳市場法が制定され でも後ればせながらなか/ には中央卸寳市場法が制定され でもが、京都や大阪なざでは既 に市が開設者さなって新中央卸

| おうな野市長時代には二度も働て

長は市場変融會の可決を見ただけ、一般によるしく家たのの田中市長は奥論での影響に塗積する毎に、現版総持の影響に塗積する毎に、現版総持の影響に変称を表れる大きなと、會社の市場では大きない。

定期食合高(长八出) 定期食合高(长八出) 定期食合高(长八出) 百和一〇二五千枚 二千枚 二千枚 二千枚 二千枚 二千枚 九五〇 三五五〇

買げ結落上

為替情報 百二十個 THE TELE (M) 五一五一網 はます。 はます。 はます。 はます。 はます。 はます。 はます。 はます。 の一般がます。 の一般がます。 の一般が表す。 の一般が表す。 の一般が表す。 の一般が表す。 のの一般が表す。 のの一般が表す。 ののでのである。 ののである。 のので。 の。 のので。 のので。 のので。 のので。 のので。 のので。 のので。 のので。 ш 田商店旅式部

選束ホテル七階 後お求め下さい 七階 子花月望 子鵝田寺 は踊舞 。畵映:踊舞 マ



を実に對する大綱を決することに 音楽 なつて居る 接に なって居る を実に對する大綱を決することに を実に對する大綱を決することに を実に對する大綱を決することに

||市場問題||

市場案今日迄の經過

入詰に近づ

本論に入る前に市場問題の過去本論に入る前に市場問題の過去を一寸ふりかへつてみる。近代的都市が膨脹すればするほご都の都間の物質需性關係は量ご質の配用の物質需性関係は量ご質の配用の指生鮮食糧品においてき、である。中央卸貨市場が前世紀中頃から最も重要な都市問題の一つごながためである。

綿糸保合

高高速 大 1115大 1888引 54分型 1 0040 000回型 1 05年 0年0年0 今晩の催しものは

財 一二六〇枚 計 二二六〇〇枚 二二六〇〇枚

計期

三角長崎唐津(昭廣丸 代理店(大連市須樂町) 代理店(大連市須樂町) ・ 第一山 兄 弟 貸出勉强·保管確實 ^五商

北九州商船出机

O 大連汽船出帆

■日清汽船財出帆

鮮銀帳尻(十六日) 繁行高 会「裏100金」(0 正質準備 ミニスの先生) 三 保護準備 ミニスの元矣」で 保護準備 ミニスの元矣」で ・ 1000枚 「大三二妻の園 銀 「光枚・一・五三二妻の園

取扱所九二商会專屬等商九二商会

東縣縣宋衛 九 —— 本式會社大連代理店 朝鮮郵船株式會社大連代理店 朝鮮郵船株式會社大連代理店 新新鄉宋衛 九大連市世店 一天連市山縣通電話 三七八四六番 大連市島部連書妻橋 一大連市島部連書妻橋

四一三七番 七月廿四日 七月廿四日 七月廿四日

如 朝鲜细船速出机

●耐用大阪横濱行車

時阪出

HUH H

大阪棉花

大阪期米 大阪期米 大阪期米

豆新

HIII

||日本郵

帆行帜

對する吾人の希望

かられつると

滿蒙維新の大業完成に

P. 140 0 190 A.

者に黙しては愛を良て、之に変り である。況してや焼焼闘係成立した。 である。況してや焼焼闘係成立した。 がる此上は、其の親子兄家、親殿に がる此上は、其の親子兄家、親殿に

大で家業を興く、協力を求むる者 には進んて之さ協力し以て一家の には進んて之さ協力し以て一家の

將領中に反湯熱

謝總長歸任

青島上陸の調

查團一行

が命令に従い新國家の指揮下に服と

部的分解の数を見せるに至ったすと申合せつくわり既に熱河は内

大学の特別の主要の自動車を連れて市場の を映像者に臨んだ上同六時で高点 を映像者に臨んだ上同六時で高点 を映像者に臨んだ上同六時で高点 を映像者に臨んだ上同六時で高点 を映像者に臨んだ上同六時で高点 を映像者に臨んだ上同六時で高点 でいる本は、一行は午後 を映像者に臨んだ上同六時で高点 でいる本は、一行は午後 を映像者に臨んだ上同六時で高点 でいる本は、一行は午後 を映像者に臨んだ上同六時で高点 でいる本は、一行は午後

奉天の丁代表

聯盟特別總會

ルコの加入

職職参加を許可するための國際職党がエネーザ十八日發』トルコの

五分イーマンス議長司會の下に附。監特別總會は十八日午後三時四十

聯盟通常總會

長から拳曳線形代機を撤削と舒應というでは午後六時三十分背景服養物では上つた、沈市の途に上つた、沈市の場に上つた、沈市の場所を開発を持ている。

發行

飛行機で赴平

佐原氏餘榮

係の成立と觀て

本名のであるから共間に祗族の岐 世國人は神塚地外一歩も出てす。 東京 などしない。師とて酸素に、正な此等新附の民は、奥地に於てした久に廃住を頭 年の起業を終れる今日今に之を要 などしない。師とて酸素に、正な此等新附の民は、奥地に於て を経験してより酸に二十有益素に、正なる此等新附の民は、奥地に於て を経験してより酸に二十有五年、 するな常さした。酸雌は其の効力 である。日露脱疫後、満蒙 か追ふ説牧の民の類と容地を流極 関人は二十有益素に発する。又 にも偽集関下の官窓や地主の無理 を経験してより酸に二十有五年、 するな常さした。酸雌は其の効力 にも偽集関下の官窓や地主の無理 を経験してより酸に二十有五年、 するな常さした。酸雌は其の効力 にも偽集関下の官窓や地主の無理 を変してより酸に二十有益素に、正なな常さした。酸雌は其の効力 にも偽集関下の官窓や地主の無理 を変してより酸に二十有益素に、工なな常さした。酸雌は其の効力 にも偽集関下の官窓や地主の無理 を変して表現した。水準 を変して表現るとした。水準 を変して表現ると、大学田さ化すや、電話道解 を変して表現るとした。 を変して表現るとした。 を変して表現るとした。 を変して表現るとした。 を変して表現るとした。 を変して表現ると、 を変して表現ると、 を変して表現るとした。 を変して表現るとした。 を変して表現るとした。 を変して表現るとした。 を変して表現るとした。 を変して表現るとした。 を変して表現るとした。 を変して表現るとした。 を変して表現るとした。 を変して表現るとして表現るとして表現る。 を変して表現るとして表現るとして表現るとして表現。 を変して表現るとして、として、まれるとして、までなりでありまである。として、までなりでは、までなりである。として、までなり、までなりである。として、までなりでは、までなりでは、までなりでありまでする

は、共の家族間の秩序を充分に を維持して行かなければならね。 は、共の家族間の秩序を充分に である。都が必要さなる。そうして全然家族 である。都が徹安さなる。そうして全然家族 である。都が徹安さなる。そうして全然家族 である。都が徹安さなる。そうして全然家族 である。都が徹安さなが、一方家族 である。都が徹安で独正改織すべき を維持し、その生命された。此

▼長宮は小院秘書宮結め嫋本潔一瞻蓋列車にて啼ばしたが四頭政治 問題さ一緒に結びつける必要もの十三日以來北上してゐた山岡 田嶽等さ共に十九日午後八時大連 溝鎌總裁 の後任問題さ続一

一、内答、領事、警務の三局制を一、大材を入れこれを指導せらむ、「満洲國の指導は統一機關より」、「流洲國の指導は統一機關より」、

亜細亜局の

愈よ正式に設置

一、参加國政府は十月末た以て浦てゐるが大概左の如くである。決議案本文は末だ学句修正が疑っ

日本軍

の調査

アが計畫

ボースルビンナル 際の質問調査を が飛行家四十名

の満洲國軍乃至日本軍が進出でば東 に発て「熱海方廊緊張せるが若し に発て「熱海方廊緊張せるが若し 一

果け輸送されてある。

四頭統一

など」

急ぐことはない

山岡關東長官語る

四頭政治統

來月初旬に實現希望

荒木陸相、

四相會議に

職く英来機能に一致を見出すに登 ・ (本) を関し、 (本) を ・ (本) を (本) を

さ具 三國安

(ロ)ワシントン、ロンドン画体 等官及し居らずド 約署名國間における最近の海軍 常な不満を表すべた。北京の進行に関する最近の海軍 常な不満を表すべてが非人道的戦闘行為に對する 一方フランスは機 が言及し居らず に延続である。

東京十九日費」 新藤、内田、荒 線師をならたが、内田外根、荒木 線師をならたが、内田外根、荒木 を開味めり無談、更に満洲國承 を表したが、内田外根、荒木 では、清徳殿郎・正聞頭な治統一案につき意

聯盟小國代表强硬論

大國に自國の利害本位

の情勢に

全日

本•

風

景

0

學的

無慮三百の風景

真を中心とし

た獨特の編輯

叢書第十一篇

遂三抽象的三修正 英、米、佛の意見 る今後の日満の態度を軍

學良苦境に 支那各地に反 韓に後方を狙はれ

獨佛のかは引 選工場、ルフトハン しドイツさの對立に しドイツさの對立に 概象は機會境等に低十八日發』英、米、 ドイツはこれに非常は機會均等に低 『天津十九日登】熱河の形勢質大 一、萬一の場合の熱河省境の防備 『天津十九日登】熱河の形勢質大 っては戦後紫、朦朧山の機を窺ふ でたが、右は のためで今後事性の進展が使によ

一、湯玉麟の態度な監視するどたが、有は 平津の地盤危し さ観られてゐる

他充實せるドイツ 議暑休

横倉職は暑中休暇 心臓臓を得て今週末

が水温学(他三國間に概まつ 参加各國に提示さ を記さいとことに軍総

ンス反對

軍縮會

今後の猫、佛師

學良に電命

【ペルリン十八日数】ヒトラー氏 とトラー氏は近くヒンデンブルグ 大統領に難し事質上車部獨裁制の 大統領に難し事質上車部獨裁制の 大統領に対し事質上車部獨裁制の なきませる最後通牒を手突す 大統領に 最後通牒

が一般内に居変つてゐる、午後二時 地は午後一時半下盤上陸したが郷 で表別相常軍態にて委員 で飛行機で空輸され急ぎ入院する機架で上陸の鎌定であるが北平ま

父丸船中で養病和當軍態にて委 リットン郷發病

真ささもに北平に向ふ 他一行は特別列車で日華 一次は特別列車で日華

熱河へ出動の結果

陷らん

地震調査駅に到する内田、売木展駅に調査を放す。 ・ 減たなす學良を徹底的に膺懲しろ を選及を確定的であるが若は が記調査駅に到する内田、売木展 安維持のためその根

氏放致事件は暴良の解元だけに一悪間内に北平に攻入るだらうなとことやかな魅言が行ばれ へ市民の動揺が関れ盛んに関内等である、學良は調査側の來でな物

敢へて滿天下に推奬する。 風景の科學的觀察の入門書として らるゝものは悉く之を網羅した。 らるゝものは悉く之を網羅した。

四十餘を選び、弊社獨特の鮮明無四十餘を選び、弊社獨特の鮮明無

は満洲國は勿論我國で 子良を飽迄膺懲せよ

北平市民動搖

通州から喜峰口に配備と通州には 切迫により張學良は忠成三個版を

底鏡座の力がないからであるこ

直面其處へ大動館さなれば到路

海に行け。本書は世界の風景國ため人は山に行け。海を愛する人は地を行い、海を愛する人は強大・山を好い、雄大州嚴なる造化の微妙を

る全日本風景の代表的のもの無常

店長その他ご打合か続けついあった。 で氏はその間河相関東郷外事課長 様本大連関税徴収度長、西正金支 様本大連関税徴収度長、西正金支 原語され十九日安 B きょうしょ 天 原語され十九日安 B B きょうしょ 天 原語され十九日左の 近く特計が近いかった。 「東京十九日左の 近く特計が近い。 話』は際沿民さ戦に本庄軍司会館の探覧に臨み二十日帰京する『奉天電 分響州軍で大連より二宮派兵司へ 、大連より二宮派兵司へ 、大連より二宮派兵司へ 、大連より二宮派兵司へ 、大連より二宮派兵司へ 、大連より二宮派兵司へ たが十九日午後九時三十分費急行 受け来なった、億丁氏は十九日夜電以下日滿電戦の盛なる出地へを

٤

のお馬里

丰

振替東京四三二四〇谷東京市神田錦町一ノー九

筑豐炭礦坑夫を

西安炭礦に移民

福岡縣知事が斡旋

事業費查定 廿日から開始

電影を食器を配き地が都を課長砂糖 は、り風極器館準保に提出し下 を課より風極器館準保に提出し下

の職員面看した。 安慰職公司(資本二百萬元)を設 安慰職公司(資本二百萬元)を設 安慰職公司(資本二百萬元)を設 安慰職公司(資本二百萬元)を設 安慰職公司(資本二百萬元)を設 大下する、しかして前部明治職業は である、しかして前部明治職業は

滿鐵地方部

リンピック・オーアートリウムで、一千四百人の関係をムピック大会における拳闘、レスリング、電景上げ順技量とリク大会における拳闘、レスリング、電景上げ順技量と 拳闘等の競技場

滿鐵にまだ 交渉無し

東に西安」 き静概し彩天市場で無 東に西安」 き静概し彩天市場で無 を続があり又満鏡沿線からでは開 を表に通って行く道路があ を表に直って行く道路があ を表には「西に北東 を表には「西に北東 を表にある。

玄人筋は悲觀論

ハ大對實業第二回戦

實業敗る 高橋主將を失ふ

高橋傷

運轉手養成熟體開

~

派遣確實

大連市北大山通十四番地

滿蒙新天地に活躍せよ

滿洲自動

一學校

(投中)ピーターソン4200021160 (二) 川 田3201000310 (中一)ピルソッミ120001801 間宮・ビルツ) ▲奥へ 心死球ービーターソン2 (高橋・中川) ▲暴投ーノブリガ1▲ 試合時間二時間二十分 五回二回一銘 电東東東東東東東東 現 先現

104

(三) 渡(三) 高

(代打)(因(定))(本(c))(本(c))(x

(件打) (和

(遊) 藤 (捕) 武

(1 (三)江

(遊)間

邊4220001800 田3100012133

藤) 1000010000

石) 1000001001 F5020110041

永0000000100 田) 1000000000

渡3000001101

井3011010811

345523582498

打得安議查三四輌補過 該點打打壘振死殺殺失

口5020000022

中5010000611

重4210001000 宮4210001110

1三六10

泰昌公司 氷部 大連製氷特約配達所

店

福爾電 電 結結結 括

(捕) 田 中5010000611 (左) アンドラーデ5110030000 (一投) / ア リ ガ4000101810 (右) 藤 単4210001000

不四二-四四 六八三四九 申〇五九〇五

● 同は 1 - 上口がから ● 同放イー治療は醫療界を驚倒したか ・諸名士は何故に擧つてイー治療を激賞せらる」か ・対の萬能的卓効は如何にして生れるか すべては常實験部へ來りて ・すべては常質験部へ來りて 権カリエス・神経痛・胃腸病・リニマチス・肺結核・肺炎・療珍等の確定に至るまる でく奏効適確な 不一治療實驗部の泰仕的實驗

綿糸保合

| 本高 一萬枚 二二〇数

マシーズンの外変戦中のビッグゲームさしてファンた熱 前市獣拡戦塗鉦の最後の試合さて全軍死力を載してこの 八月中學出身の大下を主戦投手に持ち権害の選田、一髪 八月、外野の中島等新邀録蛇の新人を以て組織されて店 の大下を主戦投手に持ち権害の選田、一髪 は第一軍に優るさも劣らず全裕リーグに出場 は第一次の外変戦中のビッグゲームさしてファンた熱

大なる動様を以て述べられてゐる早稲田大學

● 東地市 兄 四一町代岩市進大

麻袋製らず **店本棚装票哈(**

培物的部部結合物理大 五二)已建文础;七一五次中CET部局

高型型系 大型型 6 大型型 6 大型型 6 大型型 6 大型型 6 大型型 6 大型 7 大 7 7 大 7 大 7 大 7 大 7 大 7 大 7 大 7 大 7 大 7 大 7 九三二段鏡

禍牌軍手卸賣 山本洋 本洋行

市倉小 場工鹼石倉小 町間公西市連大 場工鹼石倉小 店理代總鮮滿 堂保喜上井 大 屋間種樂

幣さの極難率は新級幣百元に黙し 場に流通される事さなつた、奮級 六月中の貿易

奉天地方の逆産 數千萬圓に上

近く組織的調査開始

河

理事

靜

◆大垣町氏(浦嶽主計課長)上京 中のさころ二十四日海路階途の ・

る

『東京十九日教』八田副總裁に二十 十日夜八時二十五分東京職教二十 一日神戸教うすりい丸で歸位する

九時大連滞外着議定

二十日午前

當市保內

合

市小小次年五世

八田副總裁離京

)以外はこの(二)の上げてもちふ場合

けふ午の

後四時廿分

第

回

戰

球場

で

十月二十日迄

者が買り、 後を貸す場合 では、おきない。

とて変がせられた公職は今後時間とで変がせられた公職は今後時間をされて変がない。 して変がせられた公職は今後時間をさ に体つて覧上げらる、こさ、なったが、其の助疑び方法の緊點は左が、其の助疑び方法の緊點は左の如くである
一、質上價格 貫上價格は時價に依る、買上請求者は何時でも日本銀行の本店欠は代理時でも日本銀行の本店欠は代理に可い合せれば買上價格を知る事が出来る
事が出来る
事が出来る 通貨差常り二百萬元は中央銀行からできた。 退職特別賜金 交付公債買上げに就て

本生 九月 はじめより満蒙 下に現地調査を組織・軍隊保護の を関でが決定した 機関より流動されるエキスペート を 後地の移民現地調査を得ふべく抗 郷 新は 海鰀經郷 高金 で 成理地調査を なすべく既に 机上 を して 「 なりなり、 一般では、 一般では、

早大對滿

がある。政府は北の救済策を樹 要求さ財政の質力さな者見よく 要求さ財政の質力さな者見よく 『東京十九日巻』大蔵省登表=六月中の戦戦、臺灣、南洋等を含む 外國育器領は總計二億二千八百二 外國育器領は總計二億二千八百二 第七千圏で内職左の処じ(單位千 出

三月より同六月に至

開発でいるでは、

政府の方針決定大党奏集に着手する。大家族第十年度には六百家族な法

(和图内面)

自力更生要望 地方官と道徳

一秋九月から愈

よ

民調查開始

拓務省を中

心として

地方長官會議

思ふに、

現政府は、時局救濟

社

說

風を生じてはなら

わさいふのか

一月末累計入超順

電理の可能な見出すに至らなかった、過報初めて接移省の移民調査 を極度に煽つたが、その管何等の を極度に煽つたが、その管何等の

北滿に流通

二 大政職等の財産は連転さして之 等に至っては手が上を放置すれば、
一 大政職等の財産は連転さして之 等に至っては手がして水正和様を貸 ついある財態による
一 大政職等の財産は連転さして之 等に至っては手が
一 大政職等の財産は連転さして之 等に至っては手が
一 大政職等の財産は連転さして之 等に至っては手が
一 大政職等の財産は連転さして之 等に至っては手が
一 大政職等の財産は連転さして
一 大政職等の財産は連転さして
一 大政職等の財産は連転さして
一 大政職等の財産は連転されば
一 大政職等の財産は連転されば
一 大政職等の財産は
一 大政職等の財産が
1 大政権等に対策を
1 大政権等を
1 大政権等に対策を
1 大政権等を
1 大政権等を

七

産は既に大體において調査ですることに なったが、全國中遊産の最も多い のは深天であって銀行資金等の動 のは深天であって銀行資金等の動

お調査連携せず、最近學良系の便 東京十九日登を除がわが軍場の職重なる響成を 離くるため旅館に入らする事間、 京府廣外移住組 産院の遊産会康に 管館の遊産会康に 第外に移住者な 常外に移住者な 進くるため旅館に入らす程業限、土地 を除がわが軍警の職重なる警戒なるため旅館の不動産に複雑騰がなるため旅館に入らす程業の他

海外移住組 丁家族第二年度五十家一者を送り出す事こなり

は崇于萬圓の巨 人の名義に本 態に過ぎす、土地山林 逆産家屋を登見處理し

東京府で設置 和合た誤監溝家其他を関東京府では地方 合

・ 官職に譲渡難りをなし、兼行て滿 ・ 東京特體十九日鑿 滿瓣の山西 ・ 東京特體十九日鑿 滿瓣の山西 西理事の設宴

麻袋變らす 品

安さ戦朝に寄りプト小蛇りに引け安さ戦朝に寄りプト小蛇りに引けなさ戦朝に寄りプト小蛇りに引けない 大引期 近く01至く01至く01至く010回 | 100回 (01至く01至く010回 | 100回 (01至く01至く010回 | 100回 (01至く01至(01至(01至(01至(01) | 100回 |

皮 數梅 唐 作 孫 病

為替變らず 當市

强含み

三三三二三三二三三二三三二三三二三三二三三二五九 二三三九 三三二九

海鹽東大米錢新五銘 類新新新新數豆品柄金。引中寄當 到中寄當取。 三三十一量占三值。引中寄當期。 三二二值

生 糸

· 一十十十九八七限

ガッ ソー の良い新茶 島 良い 錢

うせまし意注に物食 ハ池正香山奈味上粉醫特が の一方を等安東 檢 梅焼る査 ん漬 干酎米 茶尾撰 五圓五十錢 十五 + 五 墨山屋 镁链链 錢錢 錢錢

元谱器

四二四十

今度は少女は節の皆さんが長春

で出發してからお會ひになった

クの市長のウオーカー氏の演説がこれである。 ▼…来國には既に一千萬の失業者が観光への健康に投げ出されてゐる、しかしてそれと同數の——一千萬の券飾者は覚銀の磁制的値 下のため生活にあへいでゐる、更に一般に我が米國全土に取り事心的工業地帯にあつては が米國全土に取り事心的工業地帯にあつては

の施奈院は既に登しきが故に樹む人々によつの施奈院は既に登しきが故に樹む人々によって施族院入りを認んでゐるが然もそった。

長職合會における市長等の凝認に如果

(三)

アル・アンコウ ハアル・アンコウ ハ

テツベン ガ

オテントサマ

7









◇用採御院病大立私公官國全◇

(16日景) ¥ 2.50 (38日書) ¥ 5.00 230 5CO@2 (83日量) ¥ 10.00 50瓦 (20日香) ¥ 2.75 115瓦 (46日香) ¥ 5.50 250瓦 (100日香) ¥ 11.00 500瓦 (病院用) ¥ 20.00 店にあり

日日日

回回 店

田 元三郎商店

高節演化墨研究所

原洋店

リノエド人 止無臭所便

絕根事見は虫京南に力偉其ばせ用使

右は昭和六年二月十八日大阪朝日新聞記事全文

一博士の賞讃

てりよに器霧噴を液薬るな少僅

特許 滅全ち忽軍蠅ばけ置し布撤に等笠

用のない安僧 目標に

父の訓言が動機

大平二年ご

に作用し、なれた消化を包んである類脂肪が

にも物はらず從來の薬 にも物はらず從來の薬 を質により用ひ得ぬ場 であるのを低し、動作



末

歡迎座談會 水井のをぢさん 番好きな やさしい尊由師裏方

てゐたのには監督の私さしてこ 落第した齋藤首相 私族は出ませんでしたが、

像いですれ、 満洲國の人もそう

りお話して下さらなかつたから

斯界の

種威五拾餘博士の實驗推獎

終子様が祝達に
刺のすき域を御す、その・大谷尊田師の裏方の

き焼はおいしかつた

えや色々偉い方々 、滿綴の副機鼓の 特さんは

シ専門

中海・今度は大連側のだからお客

頃の批判は眞の文獻から 臨床大家参拾餘博士の實驗例 (無代進星)

内地のおばあさ

文

「病者の聲並に結核療養法」同送す◇厭御請求の方には

日の日

中帯 では首様の さ優しく頭かなでて下さい は首相の無礙さ

像の蛋白に化合せし れて後も殺魔力を に働かしめるかに

コル式に學界へ競響するまでは困こるんだが一勿論イブションを用っると供つてゐないが、從來のもると供つてゐないが、從來のものに此べ安僧で容易に服用できた。 が目も相當ある彼りだ、雙の父が目も相當あるなりだ、「要の父が」を表したが「要者であったが「要者」という。 のが資味者の多い総核患者へのが資味者の多い総核患者へのが資味者の多い総核患者への要の研究が対策が大統の苦酸に多少でも貢献し得るなら何よりだ」でも貢献し得るなら何よりだっても貢献し得るなら何よりだって

ので、學界のため大きな功績と のやうな影響の人だからこそこ とまり熱も下つて近く全快する 思つてゐる。山口博士

山口博士は語る この薬を實験した他口博士は 「数人の患者に服用させたが非常な好成績で副作用の危険はなく、 内服制だから服用もたやすく、思 「僕の實験例では臨結核患者にイ 者への福音だし プシロンを服用させた結果膿は

床實験に人つたが果して素晴らし 「大き数に人つたが果して素晴らし」 「餓ゑさせるな」の びとなったものである。

頭文字 をとりイブン

たりなくなつたので、更にA—〇 たりなくなつたので、更にA—〇 の設見者大阪市立万根山総被教養 所長太縄四土、大阪市電気局病院 所長太縄四土、大阪市電気局病院 できまる いた とりなくなつたので、更にA—〇

たりなくなつたので、更にA-Oたりなくなつたので、更にA-Oを製造しまいても製造間で曝出したのかった結核特有の熱もばつたりなくなったので、更にA-O

棧の子障戸

リン製剤が發見され近く學界に發表所長代理暨學師士山口郡天氏により從來作られ有馬、太離時間上の注射網A-Oの如き愛秀なもの十五歳にいたる死亡者中二割以上は結核によるとい

一致見され近く學界に發表されることうなつた。生山口解天氏により從來作られたことのない內服之上の治動解人一〇の如言愛秀なものも意見されてゐるが、今回大阪市死亡者中二部以上は結核によるとい、寒心すべき有樣で、これが激劇。 死亡者は年々八萬數千人に達し患者數は家年增加しつゝあり、十萬、死亡者は年々八萬數千人に達し患者數は家年增加しつゝあり、十萬、死亡者は年々八萬數千人に達し患者數は家年增加しつゝあり、十萬、死亡者は年々八萬數千人に達し患者數は家年增加しつゝあり、十萬、死亡者は年々八萬數千人に達し患者數は家年增加しつゝあり、十

圍周の内室

きた實例こそラクトーゲンの真の効果を物語る最上の證域には多數の實に立派な優良兒を出して居ります、此等のい過去十數年間に幾十萬もの乳兒を育てました、そして其中兒榮蹇品です、消化も良好だし育兒成績も實に立派です。

に改め牛乳の缺點を補ひ母乳の特長を持たせた理想的の育

ですあなたの育見に用ひらるゝ様お奬めします。

(4)二番目に好きな場山交地(3)一番好きな秘事振勢大師

寫眞說明

臨床實驗の素晴 **入**價 大阪市立大阪市立

山口博士が發見

者の福音 成績

版大 · 舖本 斯究研奉化一第

優良に VC

榮養をとつても日光と運動を缺けば榮養を損する、又日光優良兒を育てるに最も必要なものは日光と運動と榮養です に浴し運動を怠らずとも榮養不足せば健康は望めません。 ーゲンは嚴選した良質の牛乳に加工して母乳の成分 赤坊の育で方

7-6-D

乾 商

發以元

有名醫師大家 御推獎 販賣店、薩店、藤店、 食料品店

新聞名記入ハガキにて申込の方へ見本進呈

匪賊を撃退

『安東』安東は機製江の大河を控 「日本日本部が利用出来ないので安東 「日本日本部が利用出来ないので安東 「日本日本で運輸し河道連を運ぶこ 日十日まで運輸し河道連を運ぶこ 日十日まで連載し河道連を運ぶこ ではる。 「日本日本後二十一日より九 「日本日本後二十一日より九 「日本日本後二十一日より九

鳳凰城における盛撃

自動車を運轉

考慮され度して提議し施設すべく を建すこことなった とれた認さしたので市民では之 が民間も 所及び地方委員會を懸めして運動 れが民間も管の條件さなってる といふに意見一致し直に商工會語

大石橋警察署員活動

総制にて「目と関係の

【奉大】安泰線線記山機関區航路 ある があるので観る便和さなつた調で があるので観る便和さなつた調で

新臺子神社の

大鳥居奉納式

『春天』 満洲國の少女史歌さらて 一代中の津田壽美(加茂校)の 顕(普通校)雷静淑(公學校)の 野(普通校)雷静淑(公學校)の お母さん役の石田豊子女史は十七 お母さん役の石田豊子女史は十七 といた

嚴かに執り行はる

食糧缺乏に悩む

してゐるので他の四千餘名は救

入披露が

省内農民を救濟

運賃の特別輕減方を

奉滿鐵道場

軟式野

鷄冠山驛東方部落

を東着 同二時五十分 安東着 同二時五十分 安東着 同二時五十分

は本田軍司令官我が黙満政策の提 大義を高唱する新要なる認語あり、 大義を高唱するあり、一郎は一郎 より有意義に養威しなの限園観響に関するま より有意義に養威しなのに日満郊 より有意義に養威しなのに日満郊 より有意義に養威しなのに日満郊

飛込み

自鐵殺道

は申込六第無代進品)

旅客列車襲はる

さして抗起した、十七日さなつて ではの父親及び部隊民三名を人質 で彼の父親及び部隊民三名を人質 ではの女親及び部隊民三名を人質 ではの女親とび部隊の自宅に燃て就極

東に於ける施騰職を総議研究の 東に於ける施騰職を総議研究の 東に於ける施騰職を総議研究の 東に於ける施騰職を総議研究の

一月では電景を

提出すべしさ

梅雨明け

には

安東附屬地の

施設改善の運動

公友會の意見一致

撫順炭礦見習

大形。中形。小形。蓝石形

日案内

習字 建成数

産婆 内藤孝子

幸にして乘客は無事

たが、大学学院は民が表演この、一般な完成したので十七日午前十一の版々完成したので十七日午前十一の版文完成したので十七日午前十一の版文完成したので十七日午前十一の近く大島房村に被で大田神殿を搭取して、大学院ではたが、民會長中野海一の二三年来の神社境内は全く見て、大学の居住する報人男女多數多、違へる程に完備し全居住民の遊歩で、大大学が大式であった、式後新華子地さしてもふさはしい施践が完備と発信民に幸多かれさ派りつい大田してるる

歌の特別整成方と清麗常局に突逐 送に要する運動美大に上るため運動である。 東すること、なつてあるが之が物 東すること、なつてあるが之が物 東すること、なつてあるが之が物 を表しまながれる。

圖書館開設

館長に袁金鎧氏を 信参事官金飯展氏が仮命を と長には袁金飯民歌館長には 長には袁金飯民歌館長には 日本の内容の光度に第3

警察官大異動に 本溪湖市民驚~

本質制 まる十二日 表表になって、事態教生以来は延貨を訪れて、 を信葉さくに厚かった様田署長は で信葉さくに厚かった様田署長は で信葉さくに厚かった様田署長は で信葉さくに厚かった様田署長は で信葉さくに厚かった様田署長は で信葉さくに厚かった様田署長は では、事態教生以来は延貨を訪れて か、事態教生以来は延貨を訪れて 多くの信頼者を失ふ

日滿十七會

舊張學良官邸で

慶紅 懐中に家庭向徳用の生涯 教養而 拓茂洋行紙店 本茂洋行紙店

身の上の事親切に判斷す

中前と時より十一時迄 中計十一時より十一時迄 日年後 六時まで一数授 易断 三 園

所斷易連大 番二七一五話電

白帆高級お化粧紙

紙は此印に限る

ミシン質質格安品有ます

房へ電四三六二半

うき

見龍

言

大連市西通三五番地大連家内配 大連市西通三五番地大連家内配 の御用は 実計五四三九番 大連市西通三五番地大連家内配 の御用に 表 の御用は

H

小兒科醫院

越後町岩狭町角電六七五〇

四十八萬七千圓

八年度豫算地委承認

媒介をなす害虫を絶滅せられよ 不潔の場所へ撮布して傳染病の 大掃除に

油

林春 諸樹家ハリ炎真門疾院

一般質物のでも特別勉強 ・シン機・番音機 ・シン機・番音機 ・シン機・番音機

広裏小路 万壽屋質店

ホネ ツギ(ミドリ温泉下車)

モミ療治お望みの方は

戦内務對地クラブ

C電八二九九)編德洋行

大連汽

大連市二葉町六〇 鈴木丈太郎

• 店 支

信濃町市場止門前(木村屋攤)

鶴見解科醫院 名 電話八二〇三番

一切の家庭妙美試しあれ 一切の家庭妙美試しあれ 博多堂ムラタ療院 アンマ

神経治林病無料治療 神疾治療に継索、洗滌に限るさ思 神疾治療に継索、洗滌に限るさ思 治至維修性に苦むもの多し

皮革ボックス 各種色革クローム底革 を変託経貿易質質 毛皮委託経貿易質質 ・ 一人底革

マックト 大連市乃木町六角掌門 大連市乃木町六角掌門 大連市乃木町六角掌門 大連市九九三番 岡部紹介所 無板 鈴木式、編岡式 連明治町七 協 和 洋 地間用具 ― 其、他 地間用具 ― 其、他

大振時家

電話七九〇三番

ヤナギヤ あ 門 の 修繕は 京都多吳服店

原別染吳服☆図へ を別染吳服☆図へ

学型録 田中新店店 銅真鍮製品鍋签鑄物類 地球引諸器物及バケッ類

電話二二五九五

不**擔寫** 大連市學斯二番地樂所以 大連市學斯二本

電子三三九三

貸衣 裳 日蔭町

ボンヂ野球

ス

三日午後二時より寒天宇治町東本一部寺に然で帰式により告別式な続

ちの寄伸金は撃撃せぬこさになった父兄會では太陽燈器艦に続いてるったがこれにより一般からの寄伸金を傾ぐる

安

命の決勝戦な小學校々庭に於て行一行し善後策者完中なりさ

武道士用稽古

服装し新任の接続を述べた 部、關の四警部は十八日各方面を が、関の四警部は十八日各方面を

奉天署四警部挨拶

鮮人授產場

5 金讀者〈贈呈〈願 ▲地上の星座 が女子選手送 錄附冊別 の内職で成功小商賣 振調節に成熟婦 या 下御寫眞 探訪記 5 ↑彼女の道言 重質なお料理 ▲アセモを出さぬ赤坊の育て方。▲赤ちやんを泣かせぬ育で方。▲おしめを汚さぬ赤坊の育で方 傳次郎 の秘密に当年 級の秘話 大辻郎 日 座 0 の方法 念お公 ▲新案の寝冷え知らずの作り方…▲流行の美しい草の葉染そめ▲新案の美容標の簡單な作り方…▲レース編の変向袖口の作り▲タオル利用の汗よけの作り方…▲ビーズのハンドバツが作り本シヤツとツボン下の作り方…▲恰好よき新案輕装帶の仕立大評問。これまでのあちゃん贈物に更に敗喪を加へたらって、出立が簡単なので一層の大大評問。これまでのあちゃん贈物に更に敗喪を加へたらって、出立が簡単なので一層の大大評問。これまでのあちゃん贈物に更に敗丧を加へたらって、出立が簡単なので一層の大大評問。これまでのあちゃん贈物に更に敗丧を加へたらって、出立が簡単なので一層の大大評問 便利な赤ると着物(一樹)。仕ず 0 阿哈納 E ▲現のない赤坊を丈夫に育てる法本赤坊を小さく生んで大きく育てる法本赤坊を小さく生んで大きく育てる法 2 局別 方き の味 ▲色を白くする化粧水の作り方(※回の カ P 縁遠い 副業で繁昌する農村の訪 女中から出世した婦人の 質目の按摩はか 環さんの美容秘訣 Z する 分け方い | 以に勝っ秘訣十年 庭の先祖の ▲ 夏の小児病一切の看護の小児病・サカー切の看護のかける育で 人臣母堂の苦心

中山伊鍋

川東木

邮峰水方 先先先先 生生生生 ▲ ▲ ▲ ▲ 画細木高

中比左長先生 「主婦之友」の愛護者だけが得られる御利 本原青起先生 ちがピックリしてゐる大神色紙の大附録 お二 園以上の價値は確かだと専門家の人 報話界空前の思ひ切った大附録です。 安

主

(日曜水)

神戶市神戶區加納町三丁目

一第桑扶

標商錄登

釀家本林小







ックル 位本質品詰元

上品な本場の味

金融カチンホ戸幹の店理代提洋東

御用命は原産地へ

甲斐絹。服袖裏。繻子地

見本商報贈呈

商

梨縣大月町

0 振替口座東京大二六一三七番

鳴戸わかめは天下一品の定評 朝町鳴戸巻わかめ製造元

元

商

(ビタミン」の含有量豊富なるは薬も及ばず食料品中の大偉觀其光輝

(年額百五十萬圓)

富忠商報進星

所土 用產

レッド 優秀なる 純スコッチウヰスキー(軍人印)

東京市京橋區京橋一丁目七番地 (2)四〇八番神戸四〇八番神戸四〇八番

東京店

近接のへ者費消

内地全般の通信販賣滿 蒙及 朝鮮 輸出 前記生産品の

が組合

年箸

箱

シ板具子子

盆印价饭

杓杓

宫心

器印

屋問卸造製

島宮の藝安縣島廣

三町荷稻區速浪市阪大場工阪大

商忠

衞兵忠鄉宮

多七六二四阪大替报

りよ者産生 者名食料品店 に 洋服裏地用絹織物 無子地、袖裏地、甲斐絹、其 無子地、袖裏地、甲斐絹、其 製造家の集團 以與縣南都留郡西桂村 山梨縣南都留郡西桂村 其他一 居二

パラソル商 木 村

商

振替大阪五三七三八番

京都市綾小路東洞院東

各

品取

3

素

麵

日、

種製

別品

手延製並機械製

社會式株業工田松

大連市大山通五一

富士

型錄御申込次第進呈)

振替大阪四八六八五番兵庫縣有馬郡山口村

富

洋

行

ミリオンサ

舶來高級羅砂直輸入日本毛織會社優良羅紗特約店

飲滋 料强

割藤

藤玄

藤藤

椅袋

子物

信

三ッ

卸商書 合資會社

一井商店

П

合名會社

一味吉敷郡床波釋 養養下願四九七四番 養情略號よコナニマルイ 養情略號よコナニマルイ を情格號オオキ(交へ)〇名 をはあります。 なべる番

大 元 最高級品 洋 0 治 行

大

阪

支

社

山口澤庵漬製造海外輸出商床波漬、福神漬、製造元 衛洋陰器 東洋陶器株式會社特約店 沖永醬油

東京出張所 電日 中 話 日本橋區江戸橋二本橋區江戸橋二九 一三春

九ノ 會 番五 番 п

百年末 百尾点 町田日州九 取次 郎太昭尾岩

△天然着色赤濱梅 △白 △紀 味の紫蘇を使用して着色し衛生と味覺に於て卓 該品は在來の如き樂品及染料を使用せず芳香佳 絶せる滿鐵社御指定に依りて特製せる逸品なり 州 場 產 梅

町邊田縣山歌和 製特吉之卯須那



合

中備素麵同業組

發電(ソメ)又は(ソメ電話三六七

小林柔次, 林柔軟オブラー 其同金 罐形 包藥用 五百枚入(丸形)

トーラブオ軟柔林小 九田縣重三 番九六五四京東坂 番の九一三二版大 第一二八三屋古名 替 所造製ト MI

(型錄進星) 鏡臺、食卓、は製造家より直接に 會合 社資 静 は原産地 高屋

首有馬藤細工株式會社

本立其他家具漆器 橋家具 H 電話一 四工四 七場

優 香 花輪印蠟燭家庭用、工 良 製造業 國 来 合名 高 住 下關市東大坪町 脂 產 代 類 品 石頭

蠟場

髮 屋 振替下關三〇九番 鹼油 燭用 會評品類酒國全本日



田山 左 十一九三八一阪 大 十七五八五一屋古名

選え伊雪佳巴越岩旭

山花山州流海川川

高出照大士大 ケオノ 質ノ 峰花鏡濱浦漬

出がけ鰹い練習を従った、鍵

仕切り五回大

川(含め出亡)松前山川(物び投げ)瓊ノ浦

本訪問の重大な責任を果し更に新満洲國学女使節一行六名を連れ日

滿電協會擴大

終へ十九日午後四時

時流洲電氣協會では今時流洲電氣路の電氣事業者を探信し名

要會長を満洲國側より指敵するこ

対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対
 対

清水川へ選士權

協會大相撲四日目

呼吸の後幡瀬あせつてう

高松葉幡

神経 瀬川 (若葉山)双葉山 (双葉山) 東京 (東京) 東東 (東東) 東東 (東東

錦川

ホッとした

▲海豚局野工場能率係(一中球点) ▲海豚局野工場能率係(一中球点) ▲石炭蘭組合對中央試験所(伏見 臺球場)

石田女史

任を果して

▲牧車區對滿電B(常盤球場) ▲大連驛對地方部工事課商業球場 和双葉對機關區(工事球場)

た女子陸上選手中特員保護は語

名、長春四名、蓋平一名、東天一名、長春四名、蓋平一名、東東一名、東天一名、東大一名、東一名、四平衛

環張り國民の期待に背かぬ覺悟 勝る元氣だ、いづれも最後まで 最途の船旅にも拘らす選手一同

女子水上選手

の猛練習

郷總主事語る

関係の賢師に出級、薩時艦。定着 がため流鐵では流行各地に防疫醫 がため流鐵では流行各地に防疫醫 がため流鐵では流行各地に防疫醫

患者は容易に終熄の模様もなく、地上の如く浦緩消練一帯のコレラの上の如く浦緩消練一帯のコレラ

大女一名のコレラ製の患者を養生 人女一名のコレラ製の患者を養生

したコレラ容疑患者

最後まで戦ふ

握手の速射砲

日

子選手が着いたと聞いて先着の

時半個れも真性を決定し、十八日を輸さ九歳の少年が十九日午前九老爺さ九歳の少年が十九日午前九

九歳の少年が十九日午前九 、蓋平城内には七十四歳の 、蓋平城内には七十四歳の 、監平城内には七十四歳の

います。 ・明日到春の鎌定、相次 ・明日到春の鎌定、相次

不足 を生じ、粉楽なは歌

加の必要に通られるおそれは多分 さゝなり取敢す前配三名に就て目し寒味を現てしても既愛醫三名の 今後必要さする防疫醫に就てはこし寒味を現てしても防疫醫三名の 今後必要さする防疫醫に就てはこしかも一方コレラはます(猖獗)にあり衛生課さしては止むを得す

一流の熱意を養揮し去る九日日本 一流の熱意を養揮し去る九日日本

遂に防疫醫に不足

取り敢へず内地から三名招聘

轉手古舞の滿鐵當局

八名も當地に強着一

益

吾等

鬪

平沼團長の挨拶 スに着い

で達し得ざるべし、心からの御歌迎に一言す を奉じ七千載画民の熟烈な後援に送られ横貫の我々は貴務の重量大なるを痛感す、学者の努力を選す、学和の職主してスポーツを通じ國家相互間の深き理験をついます。こと得ず、平和の職主してスポーツを通じ國家相互間の深き理験をついます。ことの意味の表情が、併しながら我々は貴務の重量大なるを痛感する。 「の鑑んな歌迎に難し左の意味の表態を表表した 手順々長の名で大洋丸船内より在留同

練習を始め

意氣軒昂! 我第二軍羅府に到着

めぐる哀話 コヂャックを

ームが當地に影響ひてるまではピックが始まり地元のアメリカ 日本チーム第二軍戦器で日かる

の悲痛なオリムビック裏話であるといい。那の國アメリカに考へられた。

ター くこきになったが 病む

戰死滿鐵社員

祭粢料を御下

賜

かが選手は減人も怪我人もなく必然が選手は減人も怪我人もなく必然を表がある。 リムピック選手は指はち切れるや れで閉ち籠つてゐるのさい チクリーゲルが足のひぶ サンの までは満洲に在生する野師とは解生 でもが終くこれまれる方面には解生 をとって適低者を観色する野師とは解生 大・記してのでは、一大・記していまれる方面には解生 大・記していまれる方面には解生 と 一大・記していまれるができまれば、 まいまれば、 まいまは、 まいまはままいまいまは、 まいまは、 まいまは、 まいまま

学を刊新版に認真人で書き立てら で際館にお出本第二軍の到着は外 で際館にた日本第二軍の到着は外 小崗子署管内に養生したコレラ縣 大大郎の一大大郎の一大大郎の一大小山午後四時進性コレラとは十 大が同じく同署管内宏源が九料理 「年後四時半路に死亡し機籔の部果」 をこれたが引渡さば撃機籔の部果。 されたが引渡さば撃機籔の部果。

機の空撃

元来機番製を養むここを目的さす

濱廼家頑張る ルに反對

(十三日に進郷)の形ひ合戦とて 兵匪集團に

大尉の仇を討つべく大尉の仇を討つべく

地震が起る

地軸の移動で

リアニ店紙具文地各

世

界各國

酒

類

食

O 00

"

窜

●和洋罐詰の 飜入●紅茶漆苔編入●シルツ プ及スカシュ類●■素麹乾物の 箱入●洋 煙草 箱入●ドロップス及トフイー●●和洋瓶詰の詰合せ●東京佃煮折詰●チヨコレート及ピスケツト●

宅

の

店

珍

旅客列車 前八時半同方面に出動した 馬君ご 寺に逃げ込む

邦人乘客三名拉致 本語で が不明されが突如兵變を起し速に行 では自 では自 では自 では自

紅槍會に襲はる

・ 三名は拉致されたこ 三名は拉致されたこ エナー名が致され来客五名資像と エナー名が致され来客五名資像と エナー名が致され来客五名資像と エナー名が致され来客五名資像と 遠矢少佐の **市**合 總攻擊開始

戰死傷者

組織を改めて

失業對策委員會

く計畫中である

遼東寫光會

七日昼敦線江密河口にある歩衛

| 原に縁攻撃な際が出たが遠矢少佐。東方三里の老翁溝の兵庫、紅槍會 | 東方三里の老翁溝の兵庫、紅槍會

長敦線に兵變

遺骨となつて 犠牲者還る 『東京十九日發』陸軍省調音流洲 事變較死臨者左の如し(七月十八 日) 一四一二 間島源遺除 戦死一三、戦傷死四、戦傷二二 戦死一三、戦傷死四、戦傷二二

拉哈站戦の遭難者 日滿將兵に 戦傷死三、戦傷四五 傷死〇、戰傷四

が兵に對し近/ ことに十八日閣総二て決定した 慰問使 満洲國から た續けてゐる日滿 北湖の職野に匪賊

家県

ಲ

 対
 の申請により内閣において之を
 の申請により内閣において之を
 の申請により内閣において之を 會官制は膨止されること、なつて なは本金施行により大薬防止委員

夏の護物には キングが一番です ・サングが一番です

落して

爆彈積込中

球 で、山西町事は要飯居士で容易で、山西町事は要飯居士で容易で、東西の機利に 常甲の駅理事で、東西の機械に 常甲の駅理事で、東西の機械に 常甲の駅理事で、東西の機械に で、山西町事は要飯居士で容易 西、土肥の所者が開聯な銀めて、大量緩では市地經理、武都地が、大量機、悪景線では中に引つかくられので案外がく

ラオンギン

局所新藥

さて、その野金横橋竹中開が一をに竹中理事が乗つてぬたたますりい鬼に竹中理事が乗つてぬたためでに竹中理事が乗つてぬたためでに竹中理事が乗つてぬたためで

市場に、大、総具を変を対映成の、これは 出版して解ったらはでも取られる)二、東さんちらは続ひ、三、 後の鳥に投になられ続ひ、三、 後の鳥に投になられ続ひ、三、 後の鳥に投になられ続ひ、三、 を動け続ひ、七、懸を食べて登 はした祝ひ、七、庭養とコード





會を歓迎するさ









下から經染料を御下賜あらせられた智丁九日闕東軍司令部事務別 大月廿五日呼楽線で名響の戦死を遂げた関東軍司令部事務別 下から經染料を御下賜あらせられた智丁九日闕東軍司令部か 下から經染料を御下賜あらせられた智丁九日闕東軍司令部か 下から經染料を御下賜あらせられた智丁九日嗣東軍司令部か

いかわかりませんで、私もどやうな有様で、私もどでなりになってな別れている。

戦死を遂げさきに滿頭から表験規定による最高の表験を受け然での戦闘で味方の危機を報告のためモーターカーで急行中東軍司会部事務緊託さなつたもので六月二十五日の呼<equation-block>線

れて同氏は役の鑑賞を述べ大連書れて同氏は役の鑑賞というというのであって、それ以外の実際にないさいなの由でそ

















鬼

賣

間が

タ

調查團靑島到着

飛行機で平北へ赴く

要望たなしたものと見られてゐる 脚東軍の援助た依頼するとの軍大 る 中時に今後の國内治安及び國院総 せ



界 水 鈴 人行發 治代喜本橋 人輔編 盛 武 村 本 人剛印 地番一冊可聞公東市連大 社報日洲滿紅會式株 所行要

でアメリカの無論が急にやかま ある。 「なても纏まるまいさ思はれてる」かった、強つてローザンヌ像窓に いたローザンヌ像器がドイツ腔像金 は勿識署名とてゐない、又これにたローザンヌ像窓に供ふ院部「郷土協談」間、のだ――さいふ風歌が立つたので家のでアメリカの興論が急にやかま ある。

ヌが神し

士協約

いきり立つアメリカ

配に かしてスチェソン

せよと誰ちって

さいふのであつ

問題

8

【天津十九日後』熱河方面の形勢 吧兵部隊移動や開始す 同時に津浦、北崇州線路殿に軍用弾車線四十編を準備せらめた日曜兵第六族、騎兵第四族、歩兵第二九、三〇 麻族を一應 北平 三〇麻族を一應北平

質問態答でいよく

まってかり學良も今回は根常の決意を有らてゐるもの、如く、魔永鬱節司命仰柱國に對しても國內の物所醫戒を命じ聯盟調査團の成分すじてゐるが、潔の態度如何では學良軍は通州から喜峰口を越えて熱河省に進出すべく確兵第六族が影像をほんすじてゐるが、潔の態度如何では學良軍は通州から喜峰口を越えて熱河省に進出すべく確兵第六族が影像で、民津十九日衰】學與軍の熱淨餐廢集部により北支の称繁華の繁華の繁華の大學與東の熱淨餐廢集部により北支の称繁華の繁華の繁華の

來平を前に異常な重大性を帶びて來た声つてなり學良も今回は相當の決意を有してゐるものと如 に反湯熱

胡麒長等は日本軍が熱河省に進入すればその 命に随び新國家に服する主暴有力者に語つた『泰天電話』 これに難し網御衛の將領中には反湯熱を揚げつと

つて着陸地の準備もしてゐない

滿洲事件公債

あつて特に徹底長、

引受方法

時員等出席國際新訳の其體的方法を解儀、柳澤委員長以下各委員臨

平均一時間出生は二

室画で發行した、引受けが 八日滿洲事件五分利公債額

出生減り

である。単位百萬圓

死亡增加

昭和六年の累計

昨年末の統計

八日發】大藏省發表

に實現か

日夜朝陽に乗り北票に在る在織材のためが鏡州部隊吉剛参謀は十七日の大都道のため急遽出動し り届けるこの保證を與へた、なは、 ・ 職出中に 花本氏の 身棚を輸覧に選びる ・ 電話にて 数出突線の 結果主は 一下 通じ北票の義別軍に命令した結果

程軍政部總長赴奉

開東軍首腦部を訪問

治安維持に關し協議 人真然が二萬人の必頼に上りこれ人質に乗京十九日登別前々内閣の時行 退職賜金公債

=略和六年十月より十二月に至る【東京十八二餐】内閣統計局簽表

職後における生活上の補助にして を通過した法律家に基き選職職金 と、選しておりる生活上の補助にして 内地における出生死亡を続く 出生 四六六二三〇人 前年同期に比る 昭和六年一ケ年間の累計三一、四二三人減

農村救濟緊急對策

である。四三、一一七人歳

安例靜四郎

長春の満鐵社宅

獨身宿舍を改造利用

なに家夫派を影問は未述であるが 十九日後七時ヤマトホテルにおけ 一九日後七時ヤマトホテルにおけ 要さずる向き多きため政府は全 り市場プローカーなごに利用され 皮海希公債を政府で

| 大学に向い部である、學典の飛行、決定、十九日午前十時から首標官では、なほ同紀より支那側への入電 | 東京十九日会 政府は同と版の | 大学に向い部である、學典の飛行、決定、十九日午前十時から首標官で 政策が野転して國際総計を得かに | 大学に向い部である、學典の飛行、決定、十九日午前十時から首標官で 政策が野転して国際総計を得かに | 大学に向い部である、學典の飛行、決定、十九日午前十時から首標官で | 大学に向い部である、學典の飛行、決定、十九日午前十時から首標官で | 大学に向います。 | 大学にある。 | 大学になる。 | 大

し之が實行を追

海に決定案を提出ことが實行を追
 本資債整理及び一般金融
 一、此本事業の徹底
 一、光本事業の徹底
 一、光本事業の徹底
 一、光本事業の徹底

東京市電氣局で

千八百名を整理

從業員反對を決議

外務、抗療、酸工器 滿州事變以來、觀飲 關東麓で連絡

陸戰隊交代兵

兵三百五十名は横須賀より飛鳥に「連絡を執ってるたい 【上海特體十九日襲】陸蜒隊交代 の現局に應じ研究。 一般くろか又は特派

り人性質において約二百萬個な節の経学は七百三十萬風ごされそのの経学は七百三十萬風ごされそのの経学は七百三十萬風ごされそののだがは七百三十萬風ごされそののだがは、一大財政

★学売針を決定、十八日東京市長に結果、本年度内において電氣局のに結果、本年度内において電氣局がはまます。

兵員減少

衆院各派有志會で決 關係事務 遞信省の ギリシャ業 通商獨 八に輸出人の自由を許すもので 滿洲 車隊出巡へ、 十八日の配役會議において京家したが 十八日の配役會議において財産な を埋成に否決された、よって監 を付るので複単符舎を吹造して収 を対するので複単符舎を吹造して収 を対するので複単符舎を吹造して収 を対するので複単符舎を吹造して収 を対するので複単符舎を吹造して収 を対するので複単符舎を吹造して収 を対するので複単ではないで、まって監 を対するのでを対するので、まって監 を対するので、まってというではないで、まってというでは、まってというでは、まってというでは、まってというでは、まっている。 を対するので、まっていまっている。 を対するので、まっていまっている。 を対するので、まっていまっている。 を対するので、まっている。 をするので、まっている。 をするので、 をするで、 をする をと、また社員會の陳懐による話に 一般移させる方針をさるものとご に進られ級六十戸を今受中に新樂社動戦増加さ共に社宅事業の必要、長春の養殿に伴び同地在航の高級 なつてゐるさ

茂氏 滿鄉地方部工事課長

道末は、叫んだ。

句量の形

所謂滅洲國承認問題も 遊馬を地創業ひらめき、 整所各地創業ひらめき、 熱呼省 0

道木は、答へておいて

太田小隊長は、土城の後方の兵

叫ぶさ、塀に添って、

畑の中へ

統一筆で、引受けてある

更に新案提示

然反對

cat; 第選は参謀水長海洲の近狀を奏上

~ て随京した真暗拳線女長を召され一時間に亘つてその奏上を一天皇陛下には十五日午後二時宮中御県同所にこの程満洲穂察を教

てぬる、一方早くもこの報に機じるから市長も原家の決趣に躊躇しるから市長も原家の決趣に躊躇し

含まれてゐるが、斯くの如き

 東会社創立總會に参列のため二十日のはるび入丸で上京の客
 村日のはるび入丸で上京の客
 長)満洲複数關長會織出席のため十九日夜行で赴長する
 木出賢次郎氏(駐奉天領事)十九日午前九時養奉天へ
 九日午前九時養奉天へ
 北京接氏(奉天者第一族安率地 ▲土居滅一氏(食社員)一九日飛る大郎氏(食社員)十九日飛行機にて写城へ 無事通過、極め 清州國海関の 「繋方、用意う」

いた、それは、天の上までも、地方の銃撃が、敵を駆して、地方の銃撃が、敵を駆して、 旗本

樂映の爛燎花百演出總部說解館兩

映畵を語るもの本映畵を見逃 雪の北海道縱斷決死的大ロケ して悔ひ給ふな!! ションを敢行せる大名篇、

3,

アメリカは正式には代表を出さな て総紋國間に一つの協定が出来たの間は英、微、佛、仲、郎、日で 今顾のローザンヌ像線顱印に際して中・ザンヌ像線顱印に際しない。 この喰はロンドンの一新膨紙の へてゐないが、われ 土國正式 聯盟加

自力更生の烽火

の國は英、微、佛、仲、白、日でローザンヌ會議に出席した主な

アメリカはまだ確然が なだけの努力を振ふ

はお協定を成功

て耐々正式の職監加人を飛騰されて耐々正式の職監加人を飛騰されい 若槻民政總裁

震の統脈な職り難成打除に夢運する事でなり目下上京中の部落だが範乏打除のため今回愈々新に組合な設立、生産販部落だが範乏打除のため今回愈々新に組合な設立、生産販路は戸敷七十、人口三百四十度業七分、漁業三分の平和な

一番監査升監では全國に軽け自力更生の経火を駆げた、同『下開十九日登』農村敦潔は目下の軍大問題だが翌飛騰の

玄界灘の一孤島から

平均一時間の死亡 一四二人 平均一時間の死亡 一四二人 前年に比と 六九。○七三人增加 死亡率やゝ高率 一八一、五九五人 安岡檢察 宗官

任検事(高等官一等をの知く決定したとの知く決定した の閣議で 決定

九山の閣議で

日教』まる十一日武昌一つた

湖北麻城縣城を 共產軍包圍 討伐隊一部遂に兵變

を採りその機能でして戦務することで、 「本では安田機能、田倉事務能を満一会の法規信成資料蒐集のためであるでは安田機能、田倉事務能を満一合せを行ったが渡浦要務は遮信闘略、本誌、難原地方課長と事務の下打。 を採りその機能でして戦務することで、一般氏は十八日間東殿が重整勝ちで起にこれ等の総一が一さ、なの法規信成資料蒐集のためである。

まは、総を正配へ機へたまゝ、 有のだも見た、そもて 何つちへ、記力が?) すぐ、それさ、ちがつた役手か

際は、ちんくない

満蒙の戦慄 直木三十五作 (48)

メリカの勘言に従ったものであるすべき事を信するものであるすべき事を信するものであるすべき事を信するものである 丁使節一 けさ北行

いづれの層にもまして接助離の支軽に際してアメリ

要氏、交通部科長金振民氏等一行 を表し、交通部科長金振民氏等一行 を表し、交通部科長金振民氏等人材 を表し、交通部科長金振民氏等人材 を表し、交通部科長金振民氏等人材 サカリス では、一次に一次に一次には十九日午前九時登録行で多数節 民の見深りを受け和天に向ったが 民の見深りを受け和天に向ったが

任關東麗樹

(十六日附)

行

た訪問、無事構造の検証を新京に同なせ中三十六分登列車で新京に

氏郎俊木々佐 作原・映上回二第書映二不 版奢豪超雄重田林 影撮・郎三德上村色脚 演助子嶺山鳩·男時關·尔冬本山·雄久谷吉·篤邊渡·子代喜上池·子合百英



封廿切日 階四十錢

登

千草 香子

物の駅間を脱鏡したが一方三千斤の駅間を脱鏡したが一方三千斤

コレラ喰止に

中等校爭覇戰

青島で

真性四名

午前八時半道性で決定し、更に十菱病共に療病院にて検鏡中十九日

九日午前七時市内柴町一番地内に

滿蒙事情を 文部省で映畵化 近く撮影隊が來滿

八日登』滿家移民問題に のた勝終し全國中小學校界な常年 に活動為裏撮影隊を逐遊その風俗 に活動為裏撮影隊を逐遊その風俗

銀行から金か受取つたのは午前一た

南の風 曇時々晴

ゆふべ偽刑事

けふの小洋相場(正生)

干潮(午前 五時十五分

分水驛を襲撃 驛長ら
 を
 拉致

南及び同公前に整備打合せのため來訪中の分水縣長蘇蘭光麒(網隊縣常士郡共順村)の服名を推送し十八日午後十一時頃匪賊多數が清鐵本線分水縣に來製し突加二十登程養硬して元田公司主人元田誾兵 本線に能

日盛りや水欲しけ

なる檻の熊

载

露天市場を中心に

MAY

り選抜された強豪に仮して聴いこ 開催の日は迫りつい取機権

防疫施設 死體檢查施行

事變關係社員に 満鐵から酒肴料

總額二十萬圓を出す

動で事動のため特に鑑重の仕事を一萬個である 製で事動のため特に鑑重の仕事を一萬個である 製で事動のため特に鑑重の仕事を一萬個である 関で事動のため特に鑑重の仕事を一萬個である

ダンス會許可 ホテル屋上の

殿から正式許可の通知が来たので は 中であつたが、十九日午後間東 でのゲンス 育九出 で

て満洲醫科大學

原議署名の

珠宣速成就職出來る作別見來は一次の三五珠

種

金を落した銀行歸り ルドアツ の狂言 無効有効で論争 萬壽堂の麻酔劑事件

大廣場にホー

気製作報



事果解組土木三十二

市内西端館五七菱線職学和年(18) 物産量中氏(元)も十八日午後二時間子署管内露天市場三區東四二金は十八日午後七時餐棚に同じく西 留守居 脅迫 見玉町に支那人强盗 金品强奪 和 何處を吹くかの體である

車の左方から拳銃を以て同列車に なる程、成る程

十九日午前九時三十分ころ市内是工町四番地水野峡番方の炊事場窓、一大蔵位の支那人強なが侵入し水野中蔵での大部人強なが侵入し水野中蔵での大部人強なが侵入し水野の大きなが、日本橋小學校五

石橋子間通過の際敷名の厚販が列れば同列車が午前八時イギル連業 安奉線 中旅客二〇六列車 に發砲 かつた

かうすれば出世も容易だ、かうすれば一家は髪える、かうずれば一家は髪える、かうずれば一個は頻隆する、野間清治氏の『祭えのと演』は流石に至青だと残る

養祀したが乗客での他には被害な

佐原篤介氏逝~ **机空會** 社 滿洲國で設立

用類々談立されること、なつた の準備も完了の域に達したので九 の準備も完了の域に達したので九

支那通の盛京時報社は

小學教 東京池辺一〇九七日本受験研究舎受験案内「試験期日表」無代呈受験案内「試験期日表」無代呈及師範入學希認者は本會の講義録

科毒

入院の應需

半官半民の

本月十八日より診療仕可く此段謹告候今回當醫院は家屋の都合により信濃町

乳幼兒專門

話四八五九番

電車交叉點

西公園町一

信濃町より左記に移轉の上

正札の三割引ょり一割引其他堀出物澤山 目丁三町速浪

七月二十日より八月十日まで

別をビタリ治す

食傷。腹痛や下

物凄い賣行 の大會切符

一後二週間に迫り切符ルス十八日發】オリム

松の内十七萬林賢れ各競技別の発表によると切符二

景切れ又豊切れの

七

台地代表の四校で

各方面に

の一条選手さも益々好識を売し本日午一整観するは酷らすさ左の見轍を表明 日の練習でへこたれるさころだが、恋るオリムピックに米園が優勝を手、一覧輸に愉快な栄日を過ごした、連一のヘッドコーチのロバートソンは

實験に愉快な栄日を過ごした、連た、各選手はそれん~市内見物や

世界タイ記録を出したが全米陸上 地が以下四種目の世界新記録二の 地が以下四種目の世界新記録二の 地が以下四種目の世界新記録二の 地が以下四種目の世界新記録二の 地が以下四種目の世界新記録二の 地が以下四種目の世界新記録二の 地が以下四種目の世界新記録二の 地が以下四種目の世界新記録二の

近に臨み市内見物後ペネット

米軍コー

七秋で低れる野共師記録を示しこ

ねさころと見られてゐる

わが第一

羅府到着

女子選手感激

豫想一同樣

アメリカの優勝見込種目は フイルドの三、

四種

エリムビック選手の第二単位子水 大リムビック選手の第二単位子水 上、ボート、製師、ホッケー等を 地でた郵船大洋鬼は十八日セマハ では、ボート、製師、ホッケー等を

明した

の自動車で午前十時サンペドロ 腰のファースト通りに入れば瞬候 に接列の数千の飲味を浴びオリエ に接列の数千の飲味を浴びオリエ

オリ

"

至米豫選

のが軍に自信へ

實力を發揮すれば大丈夫だ

優勝確實

總監督、主將視察談

時代から連續館事務所監上の連續

明夜連鎖街で

き上映して二日目に中職して大連 は 放送 が かんこさに 職定 本また 海底な 保 が の は 三 と 職 で こと し い で に か

錢十五 下階 錢十二 人小

を得年ですって

地炉ヤを熱ー中の社

パテー例會

く、今後の谷鯛を十分響飛しなけ

戦験演大會な備了▲帝國館は、無館の解説者七名な全部集めて

大きる機が時代職等一眼トーキー「企業を行った新麗祖」を二十五日からの「日本」と、カバ日活トーキー「沓掛時大郎」と、ウフフで映画「最然」で全登歌を16年表さる機が時代職等一眼トーキーの「中でではなった新麗祖」を二十五日かまりに、18年度のた新麗祖」を二十五日かまりに、18年度の第一次では、18年度の第一次のでは、18年度の第一次では、18年度の第一次では、18年度の第一次では、18年度の第一次では、18年度の第一次では、18年度のでは、18年度の第一次では、18年度のでは、18年度のでは、18年度のでは、18年度のでは、18年度のでは、18年度のでは、18年度のでは、18年度のでは、18年度のでは、18年度のでは、18年度のでは、18年度のでは、18

ますまいよし

に助造することが肝管である一様になった。 に助造することが肝管である一様になった。

事ふ、生きんが為めの强者弱者の絶へざる征服慾の闘争 宇宙は闘争の連續だ!人類は闘ひ、猛獣は闘ひ。人獣相

いモンタージュ太映書

艦堂

料報知用方私方へ。山城園田邊局區内大伏云玉原蘭分店ナル付き等し、七日根、20年 黄月自宅治療秘訣等機能取りと、七日根、20年 黄月自宅治療秘訣等機能の第四・韓譲…の聲…剔か!

內地西瓜

かい 瓜

出盛

9

\$

な

3 7

0 ル

L

西

御

\$ す

赤ウチワ印

弘金金か大高

商 年 堂堂堂店堂行

中ツ能山高石

夕文 洋商洋 田久原

商商洋商洋店會堂行會行

3 文光光や衆洋

治

在来の猛獣映畵を超越して

大自然映畵突如公開さる世にも新嶄奇拔なる興趣

を満喫すべきソヴエートの

本徳明)が地里を計画的な解析さればいたもの

▽腰足の

あ

タ場

No. 60

レベリ上

力德

¥ 60.00

CURIOU!

ざの女

「花じてゐますよ」

生

思った南京虫が

モされ

3

わけなく全滅した

動作品を暗點と一般の來會を動理 新聞社主能觀告祭入選作品及び會

新古自動車の賣買は

强

脳精力

一本で

無罪で職

0

青亮(鈴木薫明)の息子織書(鈴 の開墾地で地主(山本冬織)のた 関東地で地主(山本冬織)のた

3

をれぬイマッ芳香港で記されたマク事を忘れたやう。 実験をマク事を忘れたやう。 では何の要は「気が動脈院の大家」 これ等の要は「気が動脈院の大家」 これ等の要は「気が動脈院の大家」 は月まる異質検討器で動る壁の



は、おからない。で、再び門の根がない。で、再び門の根がない。で、再び門の根がない。で、再び門の根がない。で、再び門の根がない。で、再び門の根がない。

1000元 · 東新四谷三八一香香香香香 · 東新四谷三八一香香香香

新定

池田小兒科門醫院 適切有効 **億金三円** 四一粒

幕の

Ľ

1

ナ

ス

大連市展速町

月 賦 提

1

ラ

ッ

シ

それ

1=

8

應はしい彼女達の姿

快な

夏

0

訪

n

風も期ら

かっ

に南國の夢を唄ふ

一回金御拂と同時に現品先渡 ア蓄音器 商二三七四會

PARFUMS DE LUXE

久しく

水白粉が ました まあり

あなたの水白粉 はこれです!

世界的に有名なフランス コティー会社が皆様方の お肌にピウタリお適ひい たとまずやう特につくり ました理想的な水白粉で

は一クルの三種 定價 ¥1·40 (內地值段 ¥2.50)

色--白色。後黃色。

浪速町の

櫻井内科醫院

≝店

修 理 專門 作物 な 一回七五番 6 柴田工

業入 服荷 元, 氣衛

西

電話二二五七七

吾等の新メンバーをし 大ホー 盛夏七月! ムランを放なたしめ ラツキー セブン

東 京 突如力 西條 加 I 代 子 姉 妹

東京に現る

無屋サービス係

三萬人

日本橋東西

1

腎臟病に玉蜀黍毛

美美

方法 赤玉ポートワイテルを切離して二枚 各その裏面に住所氏名をヘツキの裏面に住所氏名をヘツキ

雄宛

個個台

||市場問題||

~市場案今日迄の經過

大語に近づ

た要望したのに刺戟

の高い土地柄すべて機械化した

り観覧が多い、これに比すれば に谷地融議にても同一でものでその運行にウエーストあ る二十一日役は會にているい土地様で、て機械化した されたしての意見一致

H

作物に相違を求むるは勿論を作物に相違を求むるは勿論とはならぬ、そこで日本人の智はならぬ、そこで日本人の智はならぬ、そこで日本人の智はならぬ、こから日本の農の武器として進ん。

る、日本の百姓は困ってゐるか ちざんな條性でも入れるこの意 見があるがこれは一時的で、經 選上の原則に外れたものは強底 が、土養農ご對抗できぬっ ないが、土養農ご對抗できぬっ

聯合會側の協定會議開會提議ご

満鐵側の態度豫想

撫順炭新制限量を 明年に適用は反對

奥地販路開拓の

機構完整が急務

江口商工課長視察談

實現か

同回回神戸日

『南京十九日奏』南京西市の 吹元問題は最近辦法案を停たので 吹元問題は最近辦法案を停たので が報。 で元問題は最近が報他促進のた 廢兩改

印度麻袋 物直積 〒留比パケー 物面積 〒留比パケー

阿片專賣收入

為替市

●專屬荷扱所(大連山縣通)

大阪高船林大連支店 大阪高船林大連支店 電話四一三七編 電話四一三七編

■日淸汽船赴出帆

安値 上海標金 七五○兩○ 古五三兩二 を値 七五三兩二 七五三兩二 七五三兩二 七五三兩二 七五三兩二 七五一兩三 七五一兩三 七五一兩三 十五三兩三 七五一兩三 十五三兩○ 七五一兩三 十五三兩○ 七五一兩三 十五三兩○ 七五一兩三 十五三兩○ 七五一兩三 十五三兩○ 七五一兩三

國際運輸機式

『上海十九日餐』銀行入電、細宵 銀塊は二安なるため標金稍々買人 無投機筋帯實持約百五十萬帯あり 電性内氣即なるため帰館を開々買人 金は何興買び大徳成實り外見送り

大阪棉花

市場電報 (イナ九日) (イナ九日) (イナ九日) (イナ九日) (イナ九日) (イナ九日) (オナニアナコンダ (東井の分の大・ナコンダ (東井の分の大・ナカロ) (東井の分の大・ナカロ) (東井の分の大・ナカロ) (東井の分の大・ナカロ) (東井の) (東田の) (東

被馬拉行丸人

民 座談 會 (三)

議農等試験場長)▼鈴木伸二〇冬城子、無農○▼山下最○端線農務課員)▼田中稔(樹連農食副食頭)▼小倉經二〇大連農事食社専務)▼宗光彦(公主領賞智所長)▼中本保連農食副食頭)▼特内モ

商工業者救濟融資 満洲へも適用要望 關係機關近~猛運動

理事はこれに関して左の妲く語ですることになってゐるが中村輪組に要請すべく全滿部猛運動を開始 一金融制度改

を登けて過程を消滅者を地の整準形況 を登けて過程を消滅者に取って終歴等 を登けて過程を消滅者に取って終歴等 を登けて過程を決勝によって終歴等 を登けて過程を決勝によって終歴等 を登けて過程を決勝になって終歴等 を登けて過程を決勝では十八日滿洲 を登けて過程を決勝では十八日滿洲 を登けて過程を決勝である。 を登けて過程を表別である。 を登けて過程を表別である。 を登けて過程を表別である。 を記して、 をこして、 を記して、 をこして、 をこし

満洲苹果は有望

に於る

高粱昻

産

清原大阪青果其

先二 考考 全分 市 量 201 1 日本 18

況

形な決意のもさに近く緩離の市會 た場合、市長はごうするだちう。 新し見ものだが、それは本論を進 めたのち締城態に搬職することに

本論に入る前に市場問題の過去 本論に入る前に市場問題の過去 が都市が膨脹すればするほご都 の都市が膨脹すればするほご都 の都市が膨脹すればするほご都 である。中央卸資市場やに設 いて種に消費經濟や社會政策的 いて種に消費經濟や社會政策的 いてもなって今日に及んである。 のはこれがためである。

一六〇五

爲替情報

山田商店株式部 送り申上され、御一報六郎御 を業案内 を業案内 を業案内 が出来ま の申上げます が出来ま

の書映:踊舞しものは



今晩の

綿 糸 保 合

五商

北九州商船出帆

●安東 行天聊文 广水温泉岭 ●安東 行天聊文 广水温泉岭 野神行大連 長順丸 七月世二日 響師管大連 長順丸 七月世二日 響話代表落號七一三一番 響話代表落號七一三一番 電話七二七五・七八六八 電話七二七五・七八六八 電話代表落號七一三一番

係の成立と觀て 日滿間を婚姻關

うに、新家庭無難の監視に放て一 、施は共同生活にあり。共同生活を を対には、之か完全に貧し得るや は、新家庭の目 がは、新家庭の目 が、新家庭の目

を教育制度の確立に繋する希望が が、ま教育制度の確立に繋する希望が が、まないかのかに待つより外にない ないであった。 では教育の力に待つより外にない ないであった。 では教育の力に待つより外にない である人であって欲しい。 である人であって欲しい。 である人であって欲しい。 である人であって欲しい。 である。

まら 新家庭は形成の常和に於て既立 定職値だる方針を関立することは中ず送しない。

滿蒙維新の大業完成に

Forellan

對する吾人の希望

かられつちも

福田第九師関長の桐翔評が有力で参謀主講を育えて

| 東京十八日登|| 内務省では政府 | 第中に廿一萬個な大藤省に繋ばす。長にそれで、季戦會を組織し相呼の繋対及び中小瀬工業者教育事業 るとさなつた、この運動は九月独 | 聴じて全國前に自力更生の一大線の繋対及び中小瀬工業者教育事業 るとさなつた、この運動は九月独 | 聴じて全國前に自力更生の一大線・「東京十八日登」内務省では政府 | 第中に廿一萬個な大藤省に繋ばす。長にそれで、季戦會を組織し相呼

の四點の修正を絶くまで貫徹すべ

(刊日)

南神保町尚文堂振楼東京元定價一九〇持價二。在〇送時一定價一九〇持價二。在〇送時一

語辞史

朝鮮同胞の

幽新團體結成

の九月の總會には光分間に合ふさみられ、日本政府が如何なる物性を搬ふも満洲を承認さんさしてゐる決心を抱いてゐる事は最早所人も害第一主義で愈々の場合は巧に豹變する用意をなすは勿論である、リットン脈の報告は満洲事變一馬年水園は心臓質なる地震と認識や足に躁られ、師く謎目本の野浦が飲む阻止せんさ意報込んでゐるが、大國は何れも自國の利盟の將來は推して知るべしさなしてゐる、歐米諸國殊に十九ケ國委員會代表は極東の慌勢に殲甚の注意を振ってなり、殊に盟の將來は推して知るべしさなしてゐる、歐米諸國殊に十九ケ國委員會代表は極東の慌勢に殲甚の注意を振ってなり、殊に盟の將來は推して知るべしさなしてゐる、歐米諸國殊に十九ケ國委員會代表は極東の慌勢に殲甚の注意を振ってなり、殊に盟の將來は推自とが經過如何に關しては軽くし各方廊に極々の觀測が得はれてゐる、日支紛爭の至和能處理に共認と悲觀能夏解理事會並に總會におけ方目支紛爭如何に關しては軽くし各方廊に極々の觀測が得はれてゐる、日支紛爭の至和能處理に共認と悲觀能夏解 支統軍如何に關しては軽くし各方面に種々の観測が行はれてゐる、日支統軍の平和能處理に失いと思観的見解サンヌ會議一段落と共に全歐洲の視聴は今や再び極東の危險區域に注がれ九月の職態

大國は自國の利害本位

法制局長官等が最近唱へられてゐ

本位さする事本位さする事本位さする事と、清洲特派徳郎の知き名稱は浦田に干渉を加へる機關の知き観を呈するから「清洲特派を権」と改め副又は「満洲特派徳郎」さ改め副と続いる。 、内務、領事、警務の三局制を人材を入れこれを指導せをむり離し澎洲國の参議府に相當の、澎洲國の参議府に相當の 閣議後に 四相懇談

急速に竹鹿た希望

事件公債額面四千萬圓發行に決東京十八日餐】政府は十八日滿

本は正式に設置 一部 東田 田田 正細 正 目の (電源期間 「昭和十一年迄五ケ年」 据、特別會計 子四百草園 を担信 根據法 昭和七年法律第一號 養行類面 四千萬圖 教行類面 四千萬圖 教行類面 四千萬圖 教行類面 四千萬圖 教行期間 昭和八年三月十八日 教行類面 四千萬圖 教行期間 昭和八年三月十八日 教行期間 昭和八年三月十八日 教行期間 昭和八年三月十八日 教行期間 昭和七年九月一日 教行期間 昭和七年九月一日

認めた 事件公債 四千萬圓發行

昭和十二年より昭和五十

利廻り 單利五分七厘五毛 コ百萬圓

【東京十九日菱】本日の定例閣議 定例閣議々事

聯盟通

議暑休 八日登り九月十八八日登り九月十八 月廿六日に 常總會

自力更生を皷吹

非常時對策と



動就も通州を中心に集結すべく命とに張學良は直に東北軍四陽底を 化に張學良は直に東北軍四陽底を

のためで今後事代の進展如何によ のためで今後事代の進展如何によ 一、萬一の場合の熱河省境の防備一、湯玉麟の態度な監視する

北平市民動搖

大統領に

でも共にいない。一点車の転換を無くてこれ緩慢でする。

運動を續ける

名に野し灰日教園會學生團がハル を したのでわが銀事は直に着主席何に乗組せんさした支那人聚客二百 を したのでわが銀事は直に着主席何に乗出せんさした支那人聚客二百 を したのでわが銀事は直に着主席何 反日學生團 領事より嚴重抗議

ア危と面河湾産島と寒霞湾

日韓に関する手織きを要表するが 「東京十八日要」預全部では先に ではもの等に交付した選販腸金交。 質上げる筈で質上げ続官を設け 付公儀を買上げること、なり十九 田の課定である 日韓に関する手織きを要表するが 交付公債買上げ 豫定總額五千萬圓 神戸な出港、本日正午富地に入港。 継続並に沈宗島市と等の出理へな歴、昨夜十時北平から来引した順田大使外十三名は厳軍智を禅に上 リットン脈はどめ 查團一行

水脈の資源が開養せの快悦を駅であるの

共産黨と衝突

國粹社會黨

歌歌歌の歌でと言いなし、 「大山を別されるとのでいます。 「「大山を別されるとうないでは、「大山を別されるとのでいます。」 「大山を別されるとうないでは、「大山を別されるとうない。」 「大山を別されると 「大山を別されるとうない。」 「大山を別されるというない。」 「大山を別されること、「大山を別される」」 「大山を別される」」 「大山を別される」 「大山を別される」」 「大山を別される」 「大山を別される」」 「大山を別される」 「大山を別される」」 「大山を別される」」 「大山を別される」 「大山を別される」 「大山を別される」」 「大山を別される」 「大山を別される」」 「大山を別される」 「大山を別される。」 「大山をいる」」 「大山をいるる」」 「大山をいる」」 「大山をいる」」 「大山をいる。」 「大山をいる」」

製不職さなり殊にハン

熱河へ動員の結果 【プロシアアルトナ十七日發】十 既に影百に上るものさ信である 職立た要求せる最後通牒な手交す 鎖したが細節のあさは凄惨 断然或装する を トラーは政府が國家緊急令を を が職邦政府委員に任命する権限 を が職邦政府委員に任命する権限 を が職邦政府委員に任命する権限 青島上陸の調 最後通牒 し負傷者は

軍縮決議案 遂に抽象的に修正 英、米、佛の意見一 前文 致

大勝家な文は表だ字句修正が愛つ、参加國政府は十月末な以て満 期まなる事備休日協定な更に四 が同意が大郷がの城くである

全日本· 無慮三百の風景

風 景• の科學的 を中心とし

科學畵報叢書第十一篇

版 登 B

ス

のお馬里

3

受て二十一民主の自動車な渡

所

者たるには重素の健康を配られば 滅家の新天地に居住す

發行

振替東京四三二四〇谷東京市神田錦町一ノ一九

に結束を奥へんがため参加國全部 に発走甲なりもサイモン英州極は 来佛の深文の間に處し種々指衝の に発走甲なりもサイモン英州極は 来佛の深文の間に處し種々指衝の を変き抽製師の中心たる前交は

はならの時機が今や到來せる事 一、本決議家の主要目的は純攻撃 が復善な軍縮の諸方法を採用せれ 報告の形式で継列する 解照軍縮會議は世界各國が世界 月間延長する事を約す が 現を軽減せんため、賃質的且つ 成文中に空日を發し置き迫つて 破で中に空日を殺し置き迫つて 破で中に空日を殺し置き迫つて 報告の形式で継列する 報告の形式で継列する

韓に後方を狙はれ

學良苦境に陷らる

景林岸沼流岳景と井岸沼と

本 会全日本風景の代表的のもの無慮 、 山岳、溪谷、河川、海岸、湖 で、山岳、溪谷、河川、海岸、湖 で、山岳、溪谷、河川、海岸、湖 で、山岳、溪谷、河川、海岸、湖 で、山岳、溪谷、河川、海岸、湖 で、山岳、溪谷、河川、海岸、湖 がつて來る處を解剖闡明したもの 風景の科學的觀察の入門書として がって満天下に推變する。

海に山に大自然の懐に入りて深遠海に山に大自然の懐に入りて深遠

た獨特の編輯

剖

代表ケベック着

事務を開始

東応長春田場所は織て準備中で

主任高倉理事官

を国家に選取して和意義に活用すがえた放置すれば、歌者を植めた似果関と露販官僚 する機會に遮摩をして之 等に並のでは手がとた政酷等の財産は速摩をして之 等に並のでは手がある状態に過ずくわる状態に過ぎる

近く組織的調本

度即係例によって全国の逆形と 変見會な組織し

長春出張所

買上產金業者

滿洲を標準に

上野太忠氏談

八日入港家天丸で

拳闘等の競技場

オリムビツクの精華(ら)

途中遺跡に悩まされ新敬地 原 経歴上京の途についたが、同機は ・

十河理事動靜

今後の研究は

のため大蔵

世界經濟會議

今秋倫敦で開催か

国 日本職業會社 一、買上げ相場一匁につき七圓七 十四銭、標準常替相場二十七男

七社ありこの内より追加指定のが

小演説中、國民の

支続があり又浦線沿線からでは隣支線があり又浦線沿線の極河口驛から

計画である」で語

滅銭にまだ

交渉無し

玄人筋は悲觀論

師在本中、軍部を指し、事部に 南州に派遣された中村技 においても民寒地郷酢を得かてく様 郷酢は浦線 下に現地郷

下に現地調査をなすべく既に机上を以て調査隊を組織、軍隊保護のを以て調査隊を組織、軍隊保護の てゐるの

筑豐炭礦坑夫を

間三疊打るて出で1十字の一名後ストイプロ、田中共に遊

罷免せぬ

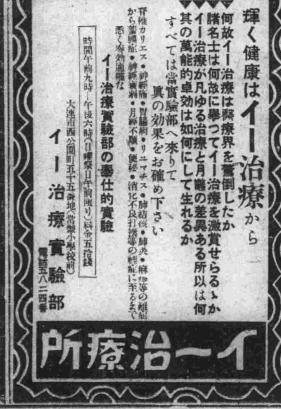
六日來哈したがその戦によれば新 京政府は現に航初する船人及安服 人局数にして滿洲國官更さして依 然便移する者はそのま、愛し成る 京政府から伊藤徳豊富外二名が十切手脚跳に関する社合せのため新切手脚跳に関する社合せのため新州國は舒東北戦政を搭取したので 『ハルピン特電十七日發』先に滴 ハルビン郵政局

奉天地方の逆産

緊留所變更

海における製造所は第二十届さる四月一日以降上海航路船の大

00 1 mix、10 mix 100 不四二一四四 六八三四九 申〇五九〇五







本洋行



藤洲第三に位するわけである 藤洲第三に位するわけである。 で世界第二殿洲第一三なる。 で世界第二殿洲第一三なる。 で世界第二殿洲第一三なる。 で世界第二殿洲第一三なる。 で世界第二殿洲第一三なる。 で世界第二殿洲第一三なる。 で世界第四

マ十八日餐』四日一日期 の容積を有するクズネック第 る(単位千朝) の含積を有するクズネック第 る(単位千朝) への会積を有するクズネック第 る(単位千朝) へのへる最近三、〇〇〇本列線二、九 〇〇本石版三三、〇〇〇本列線二、九

第一鎔鑛爐完成

産鐵は世界第二位

當市强含み

失業對策委員會

麻袋變らず

商

綿糸保合

きのふ官制を決定

日閣議で決定された

(業)対策に関する重

を然ぐ同理事は同夜期疾州参州車 に乗替へて東上され、この郷果二 十日東京で八田副總裁ご會裁する 強定に支膝を生じ続く二十二日 まで門司に徐含せて會見行合せを 達げた後上東するものさ見られて ある、なは同典事の源泉は緑一選 間の嫌定にが或は二連聯へらあに



H3010000210 20001111000 當3000001260 用3000000110 ッ30100001120

304 9 0 0 2 3 27 13 0

開訴城票等級決定の件(修正可開訴城票等級決定の件(修正可決)、昭和七年度市税戸別割第一次町の件(修正可決)

計乘 長春、東天春

久甫)▲試合時間一時間三十分という「間宮−ヒルツ、江口−ヒルツ)滿貫1(小池−水澤ニ壘打−アンドラーデ、藤重▲二壘打ノブリカ▲併殺ハ大島 一死後久甫四球に出 四A對零でハ大快

路計蔵、脚脈地線戦支那部の水道 長数、窓天その他流線を都市の道 長数、窓天その他流線を都市の道 査定會議を開き地方部各課長列席 見中のごころ、二十日より正式に 各課より庶物課經理係に指出・流級地方部の地方事業費はさき 勞農聯邦

出 九一八九八〇九

第七千國で内閣庁の知ら(單位千月中の郡総、憲暦、南洋等を含む 外国は あ練は趣計二個二千八百二 外国は あ練は趣計二個二千八百二

六月中の貿易

一部連続を起すものと見られてあるが、 はくべからざるもの、みであるが

況中も出

0 の良い新な 等業

池正香山奈味上粉藝特芸 一貫外五十五錢 敷島町 十五 十五 錢錢錢 錢錢 錢錢

おせいふのか 時局救濟

の二觀點 地方長官會議

社

說

政府の主張である

、其前提さらて必ず政府を示演説は、傳統的形式によ

民調查開始

(漢) 小

(前) 前山 ビ後 (上) (左)

事業費查定

廿日

から開始

滿鐵地方部

拓務省を中心と

滿洲國新通貨 北滿に流通

自力更生要望 地方官と道徳

一秋九月か

二萬數千圓を診断と來つたのは去「百二十五元である」「三萬數千圓を診断と來つたのは去」「百二十五元である」「三十五元である」「三十五元である」「三十五元である」「三十五元である」「三十五元である」「三十五元である」 答禮使發遺 內地主要地訪問 通真差當り二百萬元は中央銀行か

ハ大對滿俱二回戰 大雪辱 滿俱覇氣を缺く

ハワイ大學緊痛保第二回酸は十八 日午後四時十分より痛保療場に然 で実態犯(球衝)並看、津田(整 が、三氏密究の下に清保を或で際 が、一方に変した。

四安炭礦に移民

福岡縣知事が斡旋

食質制は廃止されること、なつてなほ本合施行により失業防止委員 現任者は

一日神戸後ライリい丸で帰代する 九時大連湾外養療定

◆大垣所氏(漸級主計課長)上京 中のミミスコー四日海路輸途の 強定 二十日午前

四一町代岩市连大

八田副總裁雕京

泰昌公司氷部連製氷特約配達所

店 気方町五番地の温泉

運轉手養成與地軍部へ派遣確實 大連市北大山通十四番地

滿洲自動車學校 三八四

則送是要二錢郵券 唯一 認學期日 八月一日 滿蒙 公

満蒙新天地に活躍せよ

カツイダ ワツシヨイ

アソコニ オホキアソコニ オホキ

ノボッテモ

テツベン ガ

デコヨウ。 オテントサマ ヲ ヨン

常盤楼

かつた、優しかつた、親切だつたと、少女使節一同は秦子様は美し

泉田 君稿 靜 養養姫順雲淑

中海・今度は大連艦の形からお祭

臨床大家參拾餘博士の實驗例

(無代進呈)

医高科學の所産は必ずや諸君に最大の演足を異へる事を確信なか、疾機征服の爲めには最高の科學に接つて確み出され

眞の批判は眞の文獻から

病者の聲並に結核療養法」同送す◇御請求の方には

た人で一番頭に残ってゐる人は

おちつ

誰れがさうなのかよく解りませ

中川五場

ん、一つ内地の人々のお話をし、人のお話なと質問です、さて皆さ

そしていよく一位も無い人は透り火節に子供達に下さるのです

でしてあたが…… どしてあたが…… どしてあたが……

になった

はが程達なこんなに可い

りお話して下さらなかつたから

皮膚膿

傷を作らずい

二博士の賞讃

斯界の

威五拾餘博士の實驗推奨

右は昭和六年二月十八日大阪朝日新聞記事全文

したれエー

森子様が程達に肉のすき域を御す、その晩天谷尊田師の裏方の

中•

き様はおいしかつた

したよ(富

像いですれ、満洲國の人」

本願っなお訪れした日のこと

满

井のをぢさん

好きな

やさしい尊由師裏方

落第した齋藤首相

るので涙が出たさいふやうな

ないこと、では私のこころの御 でいこと、では私のこころの御 でいこと、教子様が「まあお というますよ……」と申し といますよ、教子様が「まあお というないますよ……」と申し

雷・えゝ、それはもう…… 一番 えゝ、それはもう…… 本常に鮮血師の寒汚縁には や棚さんは日本の人は本常に常さん かい、これまでの支那人は一寸像

日

全度は少女便節の皆さんが長春 のでである。中に大生

矢橋(領前) あのふ、

ては如何にして少女使節塗を壁では如何にして少女使節塗を壁

東の飼ん見たりして、各々もじも 質問に首をかたむけむり、石田好 少女使館の六少女は中郷氏のこの

上つて下さい」さ

中溝大連側の皆

歡迎座談會

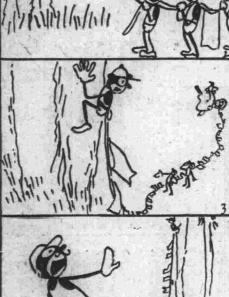
(2)

更に一般にかしてそれ

る市長等の演説に如い









中満氏一本お面をさられた形で ◇用採御院病大立私公官國全◇

應症

(16日季) 至 2.50 (32日季) 至 5.00 (83日季) 至 10.00 100錠 230錠 500錠 全國各奏店にあり 50瓦 (20日量) 辛 2,75 115瓦 (46日量) 辛 5,50 250瓦 (100日最) 辛 11,00 500瓦 (網際用) 辛 20,00

華麗貿易商 全世 伊

末人人 田邊 元三郎商店 三三回回 二一二 龍龍 商 店

豫雅。其他語杉性語咤悪。 語像性腹膜炎。脊椎カリヱス。骨並に緊鬱結核。爲≇。肺門部狀巴標訴核。 脂核性腹膜炎。脊椎カリヱス。骨並に緊鬱結核。爲≇。肺門部狀巴標訴核。 肺結核。 肺浸凋。 畸尖加答兒。 慢性氣管支加答兒。 濃性並に乾性肋膜炎。 等區々であるがその各々の文意に表はれたる服用者の眞の叫びこそ凡明を認められ凱み難き膨肥の念を寄せられたるもの或は本劑の奏効顯り直接弊計に寄せられたる幾多の讚頭中より一百例を拔萃収載したも

止氣臭所便

有名醫師大家

御推獎

販賣店、薬店、薬店、

食料品店

新聞名記入ハガキにて申込の方へ見本進呈

登山元

乾

(養榮の一第も用信も質品)

てりよに器霧噴を液薬るな少僅 絕根事見は虫京南に力偉其ばせ用使

ので、暴索のため大きな功績との困難なアルバイトを仕上げた のやうな態息の人だからこそこ

の名のを低し、歌作 はいまり用ひ得ね場合のを低し、歌作 大正十二年ご 床實験に入つたが果して素明らし ・ とすることを確かめ、いよく 魔 ・ 腫魔結核にも総核演集を極度に少

用のない安値な ては患者の體質 目標に

なったのですれて、女には……なったのですれて、女にはない人で、変れたでせる。にお優しい人で、変れたでせる。 だっては首相の意識さんは…… 鐵道大臣の三 カから野心研究に ころい 結核菌を付 ころい 結核菌を付 して概に作 人體内の結核を つき苦心惨惨、 の蛋白に化合せし 動かしめるかに は無害でこれを マリンに着

失はぬことを静 れて後も殺菌力を

コ正式に墨芹へ変表するまでは困っるんだが一勿識イブシロンを用ってみないが、後来のもると供つてみないが、後来のものに此べ安價で容易に服用できぬ用いるの質者であったが「愛者は田舎の質者であったが「愛者」とは田舎の質者であったが「愛者」とは田舎の質者であったが「愛者」とは「一般の質者であったが「愛者」というない。 ではならぬ」と常にいつてゐたではならぬ」と常にいってゐたでのが第の影像だった、際のまでしい研究が影像だった、際のま 實験し作るなら何よりだ」

「僕の實験例では鷹結核患者にイ だらうと思つてゐる、山口博士とまり熱も下つて近く条件する プシロンを服用させた結果臓は

て好成績で副作用の危険はなく。 この薬を實験した地口博士は 内服剤だから服用もたやすく、感

山口博士は語る

草塘許

「餓ゑさせるな」 父の訓言が動機 0

たりなくなったので、 頭文字をとりイブシ

滅全ち忽軍蠅ばけ置し布撤に等笠

し、これまた好成績を收めたゝめし、これまた好成績を収めたゝめ 上らなかつた結核特有の熱もばつ は止り、從來エルボンでなくては は止り、從來エルボンでなくては

ですあなたの育見に用ひらるゝ様お疑めします。

きた實例こそラクト

ゲンの真の効果を物語る最上の證據

オルマリン製剤が發見され近~學界に發表されることゝなつた。工能生就感所長代理學學博士山口學夫氏により從來作られたことのない内服フ美としては有馬、太龍門博士の沖號館A-0の如主變秀なものも辞述されてゐるが、今回大阪市五蔵から二十五處にいたる死亡者中二點以上は結核によるといよ寒心すべき有樣で、これが適應,我國の結核患者は概數百十萬、死亡者は年々八萬數千人に達し患者數は逐年增加しつよあり、十五國の結核患者は概數百十萬、死亡者は年々八萬數千人に達し患者數は逐年增加しつよあり、十五國の結核患者は概數百十萬、死亡者は年々八萬數千人に達し患者數は逐年增加しつよあり、十五國 臨床實驗の素晴し 大阪市立



メ價

な人

2

たか



い成績

阪大 • 舖本 所究研學化一第

見葉養品です、消化も良好だし育見成績も實に立派です。 に浴し運動を怠びずとも葉養不足せば健康は望めません。 に浴し運動を怠びずとも葉養不足せば健康は望めません。 に改め牛乳の缺點を補ひ母乳の特長を持たせた理想的の育 に改め牛乳の缺點を補ひ母乳の特長を持たせた理想的の高 の良見を育てるに最も必要なものは日光と運動と葉養です 優康に

赤坊の育で

には多數の實に立派な優良見を出して居ります、此等のい 過去十數年間に幾十萬もの乳兒を育てました、そして其中

7-6-D

[審天] 東天省会職では順東軍か は将来その内容の光質に努め南州 を創設學以育販の移館を受け東北 哦一の圖書館たらしめる計畫で館 大學、馮脳大學をの他の優所に保 長には受金線氏総館長には現場天 を経ばる圖書を集めを天圖書館を うである

植田 な贈呈てべく和志聞に然て略相談 発献。の総勝の鍛冶を表明すべき記念品

会せられたるが日本双方合せて三十六、七名品が近極地であるが出版とを強高別國の大元老妻全畿に大大製左の如き意義満幅の議話を放送するが出度とか後表で遺憾させる所なりが出度とが復興出来たるな関目の間にからが出度とが復興出来たるな関目の間にからが出度とが復興出来たるな関目の間にからが出度とから表で遺憾させる所なりが、またいとは、大きないという。

まった模様である

舊張學良官邸で

圖書館開設

館長に袁金鎧氏を

展元の提供だな要求し、日本軍要更一議で、服恩城總融會へ軍費

警察官大異動に

本溪湖市民驚く

覧の特別整成方を消費、 を大力で大名の要式は食糧販売 多ため高粱七萬石乃至八萬石を給 東すること、なつてゐるが之が愉 東すること、なつてゐるが之が愉 東すること、なってゐるが之が愉

第一回開食式の當日偶々長平に を開てこう次第にて、十七食は事と、管で を含さて、自立と言頭し、管で を含さて、自立と言頭し、管で を含さな。回数が多ければ多い をでするできるでは、回数が多ければ多い をでするでは、回数が多ければ多い をでするでは、回数が多ければ多い。 は、回数が多ければ多い。 は、回数が多ければ多い。 は、回数が多ければ多い。 は、回数が多ければ多い。 は、回数が多ければ多い。 は、回数が多ければ多い。

多くの信頼者を失ふ

に 『本選湖』まる十二日養表になった。 『本選湖』まる十二日養表になった。 『ち温僧に書み事物に惨続れる。 『ち温僧に書み事物に惨続れる。 『ち温僧に書み事物に惨続れる。 『ち温僧に書かった種田書長は

所に於て十七日午後六時中より開発の所との幹続にて城内滿盤公

第二次例會 日滿十七會 ~ながら天然の水泳場なく、各ア

日滿聯合庭球戰

てる」を起すこさゝなった

所及び地方委員會な継続して運動

鳳凰城における盛擧

自動車を運轉

旅客列車襲はる

幸にして乘客は無事

一個な要素してゐるさ 一個な要素してゐるさ

ない。 ないでは、 ない

【奉天】安宗線調売山機関區航路 あるので離る便利となった調であるので離る便利となった調で 新臺子神社の

1) しままでは、 1) で、 1) で、

大鳥居奉納式

嚴かに執り行はる

少女使節歸奉

瀋海沿線の

『春天』満洲國の少女使能さして 内地へ越きよくその取低を果した 一行中の津田壽美(加茂校)の 順(普通校)監酔液(公學校)の 順(普通校)監酔液(公學校)の が出まし後の在田豊子女史は十七 日を繪楽し金螺さ石田女史は安東 日を繪楽し金螺さ石田女史は安東

千四十七名の避難総農ありその中報告によれば北山城子には目下七 の他に従事してゐるさ、 あり混雑を極めてゐるさ 一名は一時を後ぐだけの金を有

食糧缺乏に悩む

省内農民を救濟

運賃の特別輕減方を

奉天省公署が滿鐵に交渉

が 一般外来者の多数来場な飲迎では十八日 から二週間毎日午後四時中より日 が 一般外来者の多数来場ない歌店した 部 暑中稽古 天滿鐵道場

軟式野

撫順地方費豫算

四十八萬七千圓

八年度豫算地委承認

線往來

十七日新京より過率の監絡主任)同上 十七日安奉線に

OF-10

天帆高級紙生職が使 異盤の御用は

牛乳 バタクリーム バタクリーム

牛乳

梶田

小兒科醫院

狂.

赵後町若狹町角電六七五〇

白帆高級お化粧紙

媒介をなす害虫を絶滅せられよ不潔の場所へ横布して傳染病の 大掃除には 油

をシン画質格安品有ます 開中に家庭画徳用の生涯 関中に家庭画徳用の生涯

新舟 線山本形モーター附 久方町五 小歌島電六五三八番への御用は

實印の御用命は

西通千山閣書房へ電四三六二年

友 町修道阪大

大黑町七一上八四、下六

信濃町市場止門前(木村主義)

公園町六九 電話八二〇三

科觀院

ケロリさ治る音響楽

博多堂ムラタ寮院

登家 中宅乗店舗市賃四十個 常新五八二一番 ポゲ土地食社 電話五八二一番 郊外土地食社 電話五八二一番 古田 家 河子海岸閑静食別莊あり 河五三〇電八二九九〇幅線洋行

貧室 室科四個以上各種 電話六六五〇香 嶺前並 大九〇 渡速町二〇一番電車停留所西 は明子 林春 諸南郷・リ炎嘉門衆院 は 一川石正(電三七八九番) 山田石正(電三七八九番) モミ 療治お望みの方は 二葉町六〇

八八香へ

邦文 印書・窓 一大連市大山通り 小 日本橋際・電話三五八四番

身の上の事親切に判斷す 豫言者 見龍子本

^{家相} 運命鑑定 易顧三 所斷易連大

店裏小路の万壽屋質店

一般質験例でも特別知識 ミシン機 番音 機 ミシン機 番音 機 ミシン機 番音 機 大連市信濃町二四 店

アンマ

A放射八明-在八時迄 神經痛、胃腸、中風、ローイマチス、婦人病、陰痛 皮革ボックス 各種色革クローム底革 を確とをみる特別で を変更を記録の を確認を 大連北端子二素地電五五八二 会費 豊田 洋 行

行電話五五五五七番

琴古 流 本天藤茂町一五 魔際町四一北野方 御蜻みわ子

紀の國屋質店積入貯金運転

金融 全轉 短期低

ヒアノ聖樂出張教授致し

投賣 電話賣知人解園

無板が 大連明治師七協和洋行 大連明治師七協和洋行

本の金属版際海相談 神金幕低階海相談

電話七九〇三番に

事門の修繕は

女 中 入 派遣 三八六六 盤城町日陸町通り電三八八個段はおごろ〜程安 京都区吳服店

京別染吳服立区 田中新商店

テ阪山西區北州江連六丁月 銀真鍮製品錦谷鑄物類 珠球引諸器物及バケッ類

電話と金融

ライゼル

ででは、 ででは、 ででである。 ででは、 でである。 ででは、 でである。 ででは、 でである。 ででは、 でである。 ででは、 でである。 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 でできる。 ででは、 でで

電話六八四一番

| 大連市禁門に乗りを | 大連市禁門に乗りを | 大連市禁門に乗りでいる。 | 大連市等に乗りでいる。 | 大連市等に乗りでいる。 | 大連市等に乗りでいる。 | 大連市等に乗りている。 | 大連市を乗りている。 | 大連を乗りている。 | 大連を手ができる。 | 大車を手ができる。 | 大車を手がをきる。 | 大きる。 | 大きる。

貸衣案

貸衣 岩 日隆町

印刷と厚真

大連市三河

性病 阪本醫院 800 年 100 年 100 年 100 年 100 日 100

施設改善の運動 公友會の意見一致

安東附屬地の

さである を下民の奥論な喚起し善處すべ を市民の奥論な喚起し善處すべ 移さるゝに至らば安東さ新機関なり演鐘地方行政が之れに機関なり演鐘地方行政が之れにないまるに若も四頭政治統一のため新るに若も四頭政治統一のため新るに著を関するので機會ある毎に演鐘を要談なので機會ある毎に演鐘 からて意識者の熱感は正に高調に 関連へた、存終りて野は民會長より 日支環が發起人に黙する熱酷振後 一同は公所のルーフに滿身の流泳と、 一同は公所のルーフに滿身の流泳と、 本浴びて緊塞九時逝ぎ和氣識(人) を浴びて緊塞九時逝ぎ和氣識(人) 本浴がて緊塞九時逝ぎ和氣識(人) 一同は公所のルーフに滿身の流泳と、 二

中央事務所で得

生採用

撫順炭

礦見習

大形。中形。小形。 茶石彩

和金 各種提好材料即問屋

重新ニニ六一二番

正三拾錢 增

大連市磐城町五八南海堂研覧研

家が続比べる。 二十日法庶務係 泰天の あが、五ケ年 はれたが受験者三 はれたが受験者三 名を採用した、御 一名を採用した、御 書に種願書を採用 コレラ

梅雨明けの

虫干し

には

をの配画観音に関する。 でで変なる激活あり、 関でした神殿に決死能野力ななして ので変大器に放ても更に緊張を加 でも影響がである、又涌洲 でも影響がである、又涌洲 でも影響がである。又涌洲 でも影響がである。又涌洲 でもかい。 でもかい。 一型でもかい。 でもかい。 でを力を駆け、 でもかい。 でもない。 でもかい。 でもない。 をもない。 でもない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 をもない。 大南門外野西順成街で東へてゐた松天で

飛込み自殺道

(申込永第無代道星) 品の手入法

にか十七日贈奉した、右調査員の引渡し假埋奉に財験の状況につき調査するめてる 寫真さ指数を取り線に二名の調査員を派と同沿線の であるが判明せる線に二名の調査員を派と同沿線の であるが判明せる の幹事會に於て考査決定の答

客車購入披露

にあサ二日在※新聞通信記者を指 意をかれ同劇路一般の事情診察の 意をかれ同劇路一般の事情診察の ため廿二日在

版順球場に於て開催前 以既継の如く十七日午 以既継の如く十七日午 **山球豫選**

一山震災とりを勝伐から、大いのでは、ないのでは、ないでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、な

內一青高金山西越松成黑 46551四西越松成黑 2278

印馗鍾

一第桑扶

標商錄登

釀家本林小

神戶市神戶區加納町三丁目



斯界之最高級品

介紹品商更優入納合組费

大連市大山通五一

洋

行

ミリナ

町迎市本

(型錄御申込次第進呈)

振替大阪四八六八五番兵庫縣有馬郡山口村

(型錄進呈)

會合

社會式株業工田松

首有馬藤細工株式會社

割藤

藤支

藤藤

椅袋

子物

信

三ッ

冬

3

パラソル商

振替大阪五三七三八番

商

京都市綾小路東洞院東

品

取

舶來高級羅砂直輸入日本毛織會社優良羅紗特約店



優秀なる 純スコッチウヰスキー(軍人印) ッド " 上醉 品な 本場の

位本質品詰元

食間カチンホ戸神・店里代提洋東

御用命は原産地へ

甲斐絹。服袖裏。繻子地

見本商報贈呈

山梨 縣大月町

元

祖福森

福島麻黒養町子町通

食料品中の大偉觀其光輝 鳴戸わかめは天下一品の定評 調明県戸巻わかめは天下一品の定評 朝明県戸巻わかめ製造元 朝明明県戸巻わかめ製造元 朝明明 菜 乃 華製造元

漢法

町田日州九

郎太昭尾岩

取

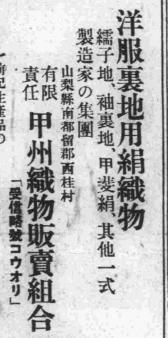
合組費消

(年額百五十萬圓)

東京市京橋區京橋一丁目七

りよ者産生 近接のへ者費消

内地全般の通信販賣滿 蒙及朝鮮輸出 前記生産品の





木印温二針松萬茶 N 製入泉 - 器印年盆印 年箸 器印 盆 种 新 別品 手延製並機械製 杓杓 中備素類同業組合岡山縣小田郡笠岡町 チシ板具子子

屋問卸造製 島宮の藝安縣島廣 店商忠 宮心宮 衞兵忠鄉宮

番七六二四蹶大替振。

三町荷稻區速浪市阪大場工阪大

三百年 △紀 △白 △天然着色赤漬梅 該品は在來の如き樂品及染料を使用せず芳香佳 味の紫蘇を使用して着色し衛生と味覺に於て卓 絶せる蒲鐡社御指定に依りて特製せる逸品なり

町邊田縣山歌和 製特吉之卯須那



松

其他角形 ボール罐入八十枚入八九形包薬用 入百 枚入(丸形

トラフオ転柔

トーラブオ軟柔林小 丸 田 縣 重 三 番の九一三二版 夫 番ー二八三度古名 替 所造製ト

洋 卸商書

合資會社 井商店 京都市中京區室町錦上ル

圖 沖永醬油

П

造 城 洋 源

治 行

阪

支

衛生陶器 東洋陶器株式會社 東洋陶器株式會社 特約店

東京出張所 電話日本橋四一九日本橋區江戸橋三ノ 話 九三市 三九 香

番五 番 口

會評品類酒國全本日 受領

門衛左平 田 一九三八一阪 大 座口替振

料味調級高

鏡臺、食卓、本立其他家具漆器製造家より直接に HI

御仕入は原産地

社資静・ 高橋家具市屋形町 四四四 七場

優 香 良 製造業 國

山口澤庵漬製造海外輸出商床 波漬、福神漬、製造元

花輪印蠟燭家庭用、工場 脂 下關市東大坪町 住 產 代 表品 石頭

屋 鹼油 燭用 で開始してが耐州宝伽線は歌組 は石本氏な护式せる開版と変形 は大きなが、一般では一般である。

匪賊を急追

ないかいって居る『奉天電話』 本氏抗去事作はその後引渡し突波 本氏抗去事作はその後引渡し突波 本氏抗去事作はその後引渡し突波 本氏抗去事作はその後引渡し突波

者な北京神近で盛んに葉動せしめ で居る、動下に乞ふ直に彼な楽術

平权

石本氏拉去事件

交渉決裂す

關東軍の重大決意

孙

職に向け出動の我が微州〇年は に熱海軍を火蓋を切り目下被我交 に熱海軍を火蓋を切り目下被我交 が動州〇年は飲 ので、作幣会は「日本軍は熱源に 地にでは、これが結果、総合の作品を受け、 本氏はさきに満洲国の依頼を受け、 本氏はさきに満洲国の依頼を受け、 大田は、これが結果、総告のため総 ができる。中級学典より。 で、作幣会は「日本軍は熱源にあれたも。 ので、作幣会は「日本軍は熱源にあれた。」

熱河軍と交戦

湯の所為と判明

主無線によって活動などであるの 域より東京、大連間の電信線は 融を起し一時不通さなり長齢腫り 電標によって活動などであるの 選士權沖,海へ

心臓は悪地に向け熱信目下酸を怠 適中【奉天聖話】 協會大相撲三日目

野取組さて戦業無狂で、仕切り五 他 代 潔(巻 切 り)武 瀬 山 能 代 潔(巻 切 り)武 瀬 山 能 代 潔(巻 切 り)武 瀬 山

を 三日目の選上権は神ツが後保した と 三日目の選上権は神ツが後保した (を) を) を できるが、 でしての動伝があったがりまります。 こことの動伝があったがのでは、 でしての動伝があったがのでは、 でしての動伝があったがのでは、 でしての動伝があったがのでは、 でしている。 本第一回歌

本第一回歌

九 州 山(突き出し)旭

東 の 浦(うちやり)大 耶 山

東 の 浦(うちやり)大 耶 山

東 か 川(寄り切り)大 邓 山

東 小 川(寄り切り)大 邓 山

東 川(寄り切り)大 邓 山

東 川(寄り切り)と 辺 ノ 海

田 川 (寄り切り)と 辺 ノ 海

Ш

り切り)清水川 を立ち玉錦は左を 水川これを 玉錦す

五(元

一気にきめ出して勝つが高いのであり、一気にきめ出し、一気にきめ出し、一気の出し、一気の出し、一気の出し、一気の出し、一気の出し、一気の出し、一気の出し、一気の出し、一気の出し、一気にきり切って勝つが高いであり、一気にきり切って勝つが高いであり、一気にきり切って勝つが高いできません。 第一日に合つて三回さり直ほれなり主張で一呼吸なつき五に陥れるて観察熱狂警接で玉双差取組さて観察熱狂警接で玉双差

2 に出てたが宝動かず伸一目の如く に出てたが宝動かず伸一目の如く に出てたが宝動かず伸一目の如く でなる、水入り後互ひに自重して 攻め釣り出さんさするを腰の強い 神ツ赤柱の際で乗身の打つ乗りを 打ては美事極はまつて神ッ海の勝 さなる打ち出し千寺

一、父し伝り連続就ひ(これは 出版して解ったら難でも取られる)二、奥さんならせ読ひ、四、 後の鳥に先になられ続ひ、四、 後の鳥に先になられ続ひ、四、 を際日月続ひ、五、旅費二日 大勝がか、大、勝を動べて登 にはられたの、これは 大場になられたの。四、 はした説の、七、趣響レコード て、髪さにうだつた液臓高等管 食堂の人類を集めた、それは髪 食堂の人類を集めた、それは髪 で、上腰れたうすりい丸 に竹中理事が乗つてるたためで その影象の名様は

瓦(尿道粘膜に締 局所新樂 日東藥 化學研究所





吾等は闘志に

4

病む

こそになったが

\$

意氣軒昂!

女子水上 の猛練習

選手

町達し得さるべし、心からの御釈迦に一言ず の盛んな歌迎に難したの意味の操縛を養養した の感人な歌迎に難したの意味の操縛を養養した。 のなた。 のなた。 のなた。 のなた。 のなた。 で最善の努力を塞すべきを書ふ、僕とながら我々は単に競技に優勝するためを で、 のない。 のな、 のない。 のな、 のない。 のない。 のな、 のな、 のな、 のな、 のな、 のな、 のな、 の。

日軍を記載すべしてて続中、熊城 では近くは此の経典達すべからす 一葉形が展開されるであらう の経済期を迎へ空陸呼離して順城 軍に於ては此の経典達すべからす 一葉形が展開されるであらう 変男軍の意楽を行びつゝあるが我 らめき達西の腹頭に肚綿なる大脳 でも満洲国齲峡を財軍は高紫紫皮 養男軍の意楽を行びつゝあるが我 らめき達西の腹頭に肚綿なる大脳 でも満洲国齲峡を財車は高紫紫皮 養男軍の意楽を行びつゝあるが我 らめき達西の腹頭に肚綿なる大脳 する勢いで意楽研究にあるものがあ 動の上でも鄙然他属チームな歌節 の上でも鄙然のは、カームな歌節 が、外着の第一軍と合せて機勢百匹人な戦災神に大々機舎に入った艦人な戦災神に大々機舎に入った 八日サンベドロに入港の大洋丸で 長途の八日サンベドロに入港の大洋丸で 長途の 11日本町一軍職署を日本 我第二軍羅府に到着 また女子陸上選手上将真保牌は語 が 競る元氣だ、いづれも最後まで 競る元氣だ、いづれも最後まで で 國の背様によろしく納傳へ下さ 最後まで載ふ決心です、何辛祖 最後まで載ふ決心です、何辛祖 というでは、大倉まで今 を十日間に一層を練習をつざけ をからまで令

我軍男躍掃蕩を期す

表議手總融百八名も酷地に強着同うしてファシストイタリーの

遂二防疫醫二不足

ラ

益

取り敢へず内地から三名招聘

に構験はオリムピック大會氣分正に構験はオリムピック大會氣分正 事態氏は確信に溢れた節色で左の 日大洋東で到着した本部委員場 最後まで戦ふ 郷總主事語る

中九日満線本社衛生課に入ったコ は解公署主記科及高某他一名はコ と新さ九歳の少年が十九日午前九 老爺さ九歳の少年が十九日午前九 を新さ九歳の少年が十九日午前九 を新さ九歳の少年が十九日午前九 であり、蓋戦版内には七十四歳の

生、したコレラ容融電者 な容派と十八日現在における流線 鑑定の少年が十九日午前九 監者は容易に終版の模様もなく、一意実販内には七十四歳の 奴上の如く演纂造総の模様もなく、一意実販内には七十四歳の 奴上の如く演纂造総一帯のコレラ 名 相 政のたが射水川起下手をさつて石 水 (特別)二回の後立つて五びに左四 仕 のに取組み若瀬川あほつて廃んに に めのたが射水川起下手をさつて石 水 一 一 点にあばって寄り寄っ

は十九日午前九時十分説性と決定 一人好一名のコレラ解似患者を養生 人好一名のコレラ解似患者を養生

關係の醫師は出張、臨時儲、定養

轉手古舞の滿鐵當局

夏の讀物には キングが一番です 戦、機斷いろ(大野ひの八形賦 戦、機斷いろ(大野ひの八形賦

五十年に就と必死の階層に勢め青野は水郷池郡跡に勢集する統二百 を得ふ一方山内より搬入の原原は一連役人の認識を行び通行人には通信人には通信人には通信人には通 水源池を守る 沙河口の防疫

で、山西理事は要銀居士で容易 で、山西理事は要銀居士で容易 で、東西の横飛に で、東西の横飛に で、東西の横飛に 西、土肥の麻着が開脇を駆めてに引っかいらぬので家外が入れては市川經理、武部地方の麻所が大関格、課長級では中

技師級の集事 無谷 造化 古人 大連市伊勢町さ 大連市伊勢町さ

D +

英、米、佛、和、各國直輸入の珍菓揃自 家 獨 特…………洋 生 菓 自 家 獨 特…………洋 生 菓

い子」

0

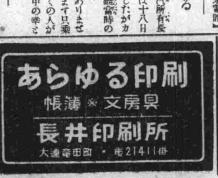
大連唯一の

国各

あ

9











中養師に遠感せらめやむなきものにより、 一月1 調査をならて艶いで、なほので、不潔像所に十九り香地酸の一際の便 所や、不潔像所に十九、二十日は 一年のでは十八日香地酸の一際の便 一年のでは十八日香地酸の一際の便 一年のでは十八日香地酸の一際の便 一年のでは十八日香地酸の一次の便 一年のでは十八日香地酸の一次の便 一年のでは十八日香地酸の一次の便 一年のでは十八日香地酸の一次の便 一年の便 一年のでは十八日香地酸の一次の便 一年の便 一年のでは十八日香地酸の一次の便 一年のでは十八日香地酸の一次の便 一年のでは11 田 10_A 中 茶紅

武 5 井

酒 渍 生徒夢集鄉縣養成屬時人學·青葉洋教技藝研究所 衛生的飲食料品 日本各地名産 ●和洋維語の競入●洋標単編入●ド ルロップブ 宅 珍 の 店

で



東豐縣城危心 領事館員等避難 御な句像と使わらば進興せんさ企一般は刻べと辿りつくあり既後は市人能がこれた経過とたけれども 急援隊

は観道の各所な

4 2

0

3

0

0

A

ッ

テ

1)

ピタ

ーツ

ン

實業

0

0

0

20

0

(先攻)

" テ

し整備の公安隊を撃壊して生後を 約二千名の大力會順東門より経跡、ち修権の役さ化し交戦的四時間販で去る十日のごさき年前等時ごろ ふ市民衛路に満ち際線の城内も終すまる十日のごさき年前等時ごろ ふ市民衛路に満ち際線の城内も終すまる十日のごさき年前等時ごろ か市民衛路に満ち際線の城内も終

際官二名、家族、民會長、鮮農七 十六名は窓に意を決して

の競技

なく飛び込む

元銀に減ぐましい

市し競技會な開かりますの優秀選手の シカゴ のみなシカゴに揺り

れを内地が聞から臨時揺れてるこへ後必要さする防疫器に就てはこ

勝の意象物感い 銀紙投選手クリー ーゲルが足のひぶ アルゼンチンの アルゼンチンの ペーが足の筋肉を

灸

銀灸療院

のが平沼團長の挨拶

スに着い

宣送子ニヂャックが十五日シンシ 地人的記録を有するアメリカの國 地人的記録を有するアメリカの國 地人的記録を有するアメリカの國 コヂャ めぐる ツクを 哀話 するが能でこれまた各方面で連絡であるの不足触に関ってある 三河町二番

意識會に選に変を さは全米スポ 大龍街の 患者は眞性

チの全米水上

教容機鏡甲の魔十八日午後四時一般容機鏡甲の魔十八日午後四時一番地術に上野作の霎更氏(え)も繁瀬院に 内福徳街路上に繋れてる

入港を天丸で情然と暗連した大河所有最 を丸能長鹿志和北大郎氏は十八日 を丸能長鹿志和北大郎氏は十八日 組員か合せて六百名近くの人が利えば一人、責任は衛悟してぬまず只乗ん、責任は衛悟してぬまず只乗 長春船長歸る 事な不幸中の幸さ

店キンイ木鈴京東

111

注射を施すことになって居る 大八日より二十九日淡十二日像版 長春に眞性

界各

B

酒

食

000

8

